がんばる企業をサポートするビジネス情報誌

クリエイティブ京都M&T

Management & Technology for Creative Kyoto

京都府産業支援センター　公益財団法人京都産業21 & 京都府中小企業技術センター　http://kyoto-isc.jp/

01 Jan.2015
No.107

平成27年 年頭のごあいさつ 01
「京都ビジネス交流フェア2015」開催のご案内 03
京都中小企業事業継続支援センターのご紹介 05
事業後継者育成カレッジ実施 07
第1回 生活支援ロボットビジネス研究会開催 08
京都府中小企業応援条例に基づく認定企業のご紹介
(株)色素オオタ・オータス 09
北部企業紹介
愛和金属(有) 10
設備貸与制度 11
設備貸与企業紹介
(株)徳本 12
上海代表処だより Vol.24 13
技術センター事業から
「中小企業SiCパワーデバイス活用研究会について」 14
相談事例・業務紹介
「材料・機能評価担当の業務を紹介します」 15
けいはんな分室から
「けいはんな分室における取り組みの紹介」 16
技術トレンド寄稿
「日本の生活文化に介護福祉用具が果たす役割」 17
研究報告
「着物染め替えイメージの画像変換ツールの開発」 19
京都発明協会行事のお知らせ 20
受発注あっせん情報 21
行事予定表 23

真のパートナーとして、積極的に伴走支援

京都府産業支援センター 会長
公益財団法人京都産業21 理事長
村田 恒夫

あけましておめでとうございます。皆さまにはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

現下の経済情勢は、円安の進行が続き、多くの中小企業にとって原材料費の高騰やエネルギーコストの上昇を価格に転嫁できないことなどの影響が大きく、収益を圧迫しており、いまだ景況回復を実感できずにいます。また、消費税増税や夏場の天候不順の影響も続いていることから、先行きの不透明感は拭えません。

経済の好循環を実現するという国の経済対策、特に中小企業への対策について注視するとともに、京都府と連携し引続きしっかりと中小企業の皆さまを支援してまいりたいと存じます。

そのような中、京都産業21におきましては、新たに国の委託を受けて『京都府よろず支援拠点』を昨年6月に開設しました。中小企業・小規模事業者の皆さんのための経営相談所として、あらゆるご相談に対応するもので、相談内容に応じて商工会、商工会議所など他の支援機関との連携により、課題解決に向けて支援を行っています。また、事業開始2年目に入った「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト推進センター」では、新事業展開や人材育成を支援する事業により新たな雇用の創出に努め、特に健康や試作産業での採用が好調でした。オープンイノベーションの技術ニーズへの対応により、ビジネスマッチングや共同研究開発パートナー発掘にも注力してまいりました。

一方、府内中小企業の技術面でのセーフティーネットとしての機能を担う中小企業技術センターにおいては、昨年から今年にかけて、分析・測定機器の大幅な更新及び新規導入を図り、中小企業が抱えておられる技術的な問題の解決や技術力の向上、新技術や新製品の開発、品質改善といったニーズに応え、次世代のものづくり産業への支援強化に努めています。産業のグローバル化に伴い、国内でのものづくりは、今後益々、その技術が細分化、複雑化、複合化、深化する傾向が強くなっています。既製品に対する品質検査において、形状計測、動作信頼性・安定性の評価を行い、計測データで分析考察の上、対処法の助言を行います。さらに企業が抱えるクレーム対応のための技術上の支援などを幅広くきめ細やかにお応えしてまいります。

京都府産業支援センターでは、公益財団法人京都産業21と京都府中小企業技術センターが一体となり、経営・技術の両面で地域産業の活性化にお役に立てるよう重点施策を明らかにした次期中期計画（平成27年～29年度）の策定を進めており、顧客視点に立って企業の様々な状況の変化やニーズを把握し、適切でスピーディーな対応を心がけるとともに、他の支援機関とも密接に連携して、中小企業の真のパートナーとして積極的な伴走支援で皆様を応援してまいります。

皆さまのますますのご繁栄とご健勝を心から祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

京都から
真の地方創生の実現を

京都府知事
山田 啓二

府民の皆さま、あけましておめでとうございます。

昨年の春、多くの皆さまからご信託を賜り、府政のかじ取りを引き続き担わせていただくことになりました。皆さまからいただいた期待を胸に、全力を尽くして京都府政を推進してまいりますので、府政に対するお力添えをよろしくお願い申し上げます。

社会は大きな転換期に

昨年は、未来に向かっての課題が明確になった年でした。「平成26年8月豪雨」をはじめ、気候変動の影響により京都は3年連続の甚大な災害に見舞われました。改めて被害を受けられた皆さまにお見舞いを申し上げます。府は、一日も早い復旧と将来にわたっての安全確保対策に、国・市町村と連携し全力を挙げて取り組んでいるところでありますが、「経験したことの無い」や「史上最大」という表現が毎回のように繰り返される現状を見ると、もう一段階上の根本的な防災対策が大きな課題になっていると思います。

また昨年、私が会長を務める全国知事会で「少子化非常事態宣言」の決議を行いましたが、地方消滅とまで言われる少子化の問題も高齢化の進展と併せて一刻の猶予もならない状況にあり、婚活から出産、子育て、雇用問題まで、幅広い分野で抜本的な対策を講じなければなりません。

さらに、東京一極集中の是正や中小企業・農林水産業の振興、環境・エネルギー問題など、今、日本社会は大きな転換期に来ており、これまでの対応では解決できない課題を多く抱えています。従来の制度や政策を大きく超えた発想やスピード感をもった新たな施策により「新しい安心」を創出していかなければなりません。

大交流時代の実現へ

ただ、一方で京都の観光客数は大幅な回復を見せ、植物園は近年最高の入園者数を記録し、「海の京都」観光圏に認定された府北部5市2町で開催された「海フェスタ京都」では140万人を超える方々にご来場いただきました。

京都府立医科大学、京都府立大学及び京都工芸繊維大学の3大学による全国初の教養教育共同化施設が完成し、豊かな人材育成・交流拠点として活動を始め、学研地域にも企業の立地が相次ぎ、「けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）」（旧「私のしごと館」）も動き始めました。

さらに今年は、悲願であった京都縦貫自動車道が全線開通し、高速道路の整備が大きな節目を迎えます。また、京都舞鶴港の整備やJR奈良線の複線化事業など、京都がこれまで取り組んできた基盤整備が大きな成果を上げつつあります。これらの整備された交流基盤の上に、「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」や15の「みやこ構想」の花を咲かせ、文化・スポーツ、学術・研究、産業などあらゆる分野で「新たな交流」を進める「世界の交流首都・京都」が姿を現しつつあります。

とりわけ今年は、本阿弥光悦が鷹峯の地で光悦村を開いてから400年の節目の年。オール京都の力を結集した「琳派400年記念祭」で、着物や工芸品など伝統産業の復権を目指すとともに、「PARASOPHIA：京都国際現代芸術祭2015」と併せて京都の文化新時代を築き上げていきます。

真の地方創生を目指して

これまでの安心を超える「新たな安心」の創出、北から南まで京都の資源と魅力を活かした「新たな交流」により、府民の皆さまと力を合わせて京都の未来を切り開いていきたいと思います。「少子化対策」、「東京一極集中の是正」、「地域活性化」という地方創生を進めるためにも、京都から安心と交流をつくり出し、お互いが支え合う地域社会を築いていく。京都には、それを可能にする力があります。今こそ、私たちの持つ「京都力」を結集し、真の「地方創生」をつくり上げていきましょう。

この一年の、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

京都ビジネス交流フェア

京都ビジネス交流フェア2015

Kyoto Business Partner Exchange Fair 2015

京都府・(公財)京都産業21では、京都企業の事業拡大、新分野・新事業進出のためのビジネスパートナー発掘を目的とし、府内中小企業の技術・製品の展示を中心に、全国の主要メーカー等との商談会等を開催します。多くの方々のご来場をお待ちしています。

■主　催　京都府、(公財)京都産業21
■共　催　(一財)京都府総合見本市会館
■後　援　近畿経済産業局、近畿総合通信局、京都市、京都商工会議所、(一社)京都経済同友会
(公社)京都工業会、京都産業育成コンソーシアム、京都産学公連携機構
(公財)全国中小企業取引振興協会

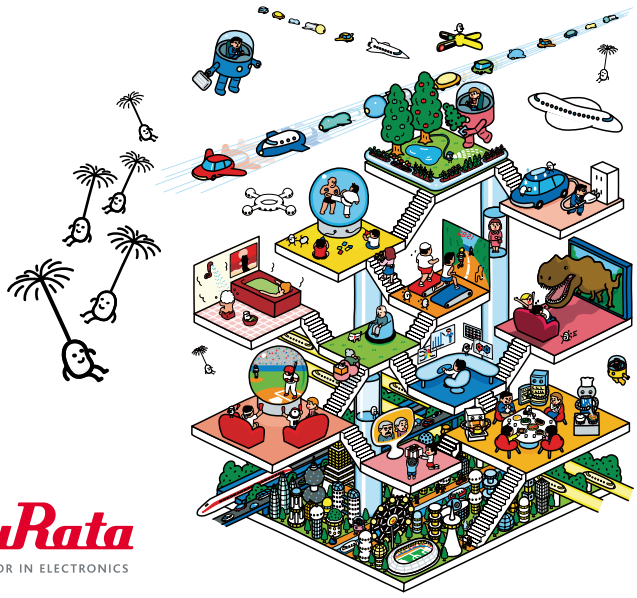
近鉄・地下鉄「竹田駅」⇔会場間の無料シャトルタクシーを運行します

公益財団法人 京都産業21　※詳細につきましては、ホームページをご覧ください。http://www.ki21.jp/bp2015/

ムラタの部品(タネ)が未来を創る。

未来ってどうなっているんだろう？

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画・・・。
私たちの仕事は電子部品というタネを、エレクトロニクスの世界に送り込むこと。
つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。
携帯電話、カーナビ、パソコン・・・。
ほら、ちょっと前に想像していた未来が、もう今は実現されているでしょう？
私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。
小さな部品で、エレクトロニクスの世界にたくさんの花を咲かせていきます。



村田製作所は、電気を蓄える積層セラミックコンデンサ、必要な電気信号だけを取り出す高周波フィルタをはじめ、携帯電話、パソコンなどのあらゆる電子機器に不可欠な各種電子部品の開発、製造、販売を行っています。

株式会社村田製作所　本社:〒617-8555 京都府長岡京市東神足1丁目10番1号
お問い合わせ先:広報部 phone:075-955-6786 http://www.murata.co.jp/

muRata
INNOVATOR IN ELECTRONICS

開催内容

両日開催 10:00～17:00	**ものづくり加工技術展** ・京都府内ものづくり中小企業の加工技術や独自技術の展示による新たな取引先の拡大や販路開拓を図る展示商談会〈出展企業：102社 15グループ〉 ・京都のものづくり中小企業が取組む試作産業PRの場	大展示場 市場開拓グループ ☎075-315-8590 market@ki21.jp
	製品開発型技術展 京都府内中小企業の開発した優れた製品や技術のPR、技術提携等アライアンス先探索を目的とした製品開発型企業による展示商談会〈出展企業：48社〉	大展示場 連携推進部 ☎075-315-8677 suishin@ki21.jp
	産学公金連携マッチングフェア 京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト 優れた固有技術等を保有するものづくり中小企業と大手、中堅企業、大学、公的機関、金融機関との産産連携、産学連携マッチングの場〈出展大学・機関：18大学、8支援機関、8金融機関〉 ・製品開発型技術展出展企業によるシーズ・ニーズ発表	大展示場 連携推進部 ☎075-315-8677 suishin@ki21.jp
両日開催 10:30～16:40	**近畿・四国合同広域商談会** ※事前登録企業による商談会です（登録申込は終了しました）。 新規外注先、協力先を求める発注側と新規取引先の開拓を目指す受注側とのビジネスマッチングの場 ◉主催：近畿（鳥取県を含む、奈良県を除く）・四国の11府県及び（公財）全国中小企業取引振興協会	第2展示場（2階） 市場開拓グループ ☎075-315-8590 shodankai@ki21.jp

同時開催事業

両日開催 10:00～17:00	**KYOTO DESIGN WORK SHOW** 中小企業のものづくり・製品開発を支援する立場として、デザイン会社によるデザインワーク発表の場を設け、課題解決のためのデザインマッチングを推進　◉主催：京都府中小企業技術センター	大展示場 京都府中小企業技術センター 応用技術課 ☎075-315-8634 design@mtc.pref.kyoto.lg.jp
両日開催 10:10～17:00	**京都産学公連携フォーラム2015** 講演と大学・企業の研究シーズ発表を行い、大学・公的研究機関や企業の研究者と企業経営者・技術者との出会いの場を提供 ◉主催：京都工芸繊維大学、京都産業大学、京都大学、京都府立医科大学、京都府立大学、同志社大学、立命館大学、龍谷大学、京都府、京都市、京都商工会議所、京都産学公連携機構、（公社）京都工業会	大展示場 （公社）京都工業会 ☎075-313-0751 info@kyokogyo.or.jp
両日開催 10:00～17:00	**京・知恵舞台** 自社の強みと知恵を活かして成長、発展を図る企業が一堂に会し、日頃の取組の成果披露や交流など、さらなるチャレンジに向けて意欲を高揚させる場を提供　◉主催：京都産業育成コンソーシアム	大展示場 京都産業育成コンソーシアム ☎075-211-1880 kyoto-conso@kyo.or.jp
2月18日㈬ 開催 13:00～16:00	**下請取引改善講習会** 下請代金支払遅延等防止法及び下請中小企業振興法の概要等の説明　◉主催：下請取引改善講習会事務局	ラウンジ（5階） 下請取引改善講習会事務局 （運営／㈱東京リーガルマインド） ☎03-5913-6341 st-kaizen@lec-jp.com

お問い合わせ先

（公財）京都産業21 企画総務部 企画広報グループ　TEL：075-315-9234　FAX：075-315-9240　E-mail：kikaku@ki21.jp

エネルギーの歴史を、変えました。
～決め手は、世界No.1の耐久性能～

2013年11月、日本最大※1のメガソーラーが
桜島を臨む、鹿児島県七ツ島に誕生しました。
再生可能エネルギーの歴史を塗り変える
メガソーラーに採用されたのは、京セラの太陽電池。
長年の実績と世界No.1※2の耐久性能が、決め手となりました。

何十年もの間、安定して発電し続けることが求められる太陽電池。
私たちは、長期信頼性という「品質」で応えたい。
そして、「創」「蓄」「省」すべてのエネルギー製品の
あるべきカタチを常に考え、提供し続けます。

京セラは、技術力でエネルギーを変える。

創エネ 太陽光発電システム
蓄エネ リチウムイオン蓄電システム
省エネ ホーム・エネルギー・マネジメント・システム

※1　2013年11月4日現在稼働中のメガソーラーにおいて。（京セラ調べ）
※2　フラウンホーファー研究機構が、世界の主要13製品に対して実施した耐PID試験による。

京セラ株式会社

京都中小企業事業継続支援センターのご紹介

事業承継のことでお悩みはありませんか?

京都産業21では、平成25年6月に「京都中小企業事業継続支援センター」を立ち上げ、事業承継に関するご相談に応じています。
今回は、その取り組みについて紹介します。

平成25年6月 センター開所式

後継者対策特別相談デー

【平成27年1月】13日(火)、26日(月)
【平成27年2月】 2日(月)、16日(月)
【平成27年3月】 2日(月)、16日(月)

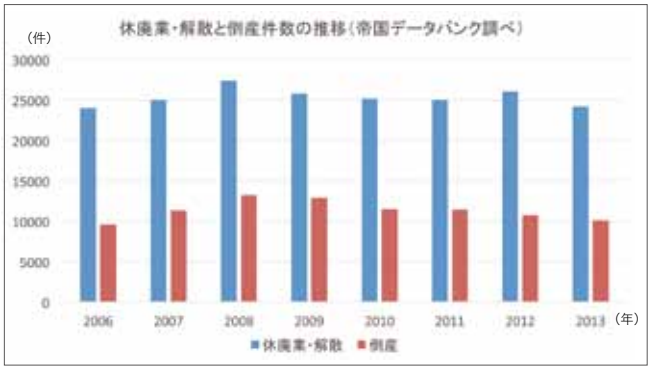
■時間:午後1時から4時　■場所:京都産業21お客様相談室

事業承継は喫緊の課題

近年、倒産件数は減少傾向にありますが、休廃業・解散件数は高止まりして減少していないと言われています。

中小企業の場合、その大きな原因のひとつが後継者難です。

全国平均65.4%もの企業が後継者不在という民間調査機関の調査結果もあります。その調査によれば、京都は全国平均をさらに上回る70.9%もの企業に後継者がいないというデータもあります。多くの中小企業が世代交代の時期を迎え、まさに事業承継は喫緊の課題と言えます。



予約不要で幅広い相談に対応

京都中小企業事業継続支援センターでは、京都府内の商工会議所、商工会をはじめ支援機関として国の認定を受けた銀行など認定支援機関等と京都事業継続・起業支援ネットワークを立ち上げ、事業承継に関わる法律、税務、M&A等、それぞれの得意分野を活かして連携支援することで中小企業の方々の幅広いご相談にお応えできるようにしています。

特に、毎月2回、後継者対策特別相談デーを設けて、予約不要で当センターのコーディネーターが相談に応じますので、後継者問題でお悩みの中小企業の方はぜひご利用ください。

後継者のマッチング

中小企業の事業承継といえば親族内承継が一般的でしたが、近年その割合は半分程度に低下し、替わって従業員の内部昇格や外部からの招へい等が増加しています。しかし、親族以外の第

一緒がうれしい On Your Side
中信 ベンチャーローン
創業・新事業目指す法人・個人のみなさんを支援いたします
《お使いみち》
●研究開発資金、事業展開に必要な運転資金・設備資金
●新事業開始にともなう起業家創業資金

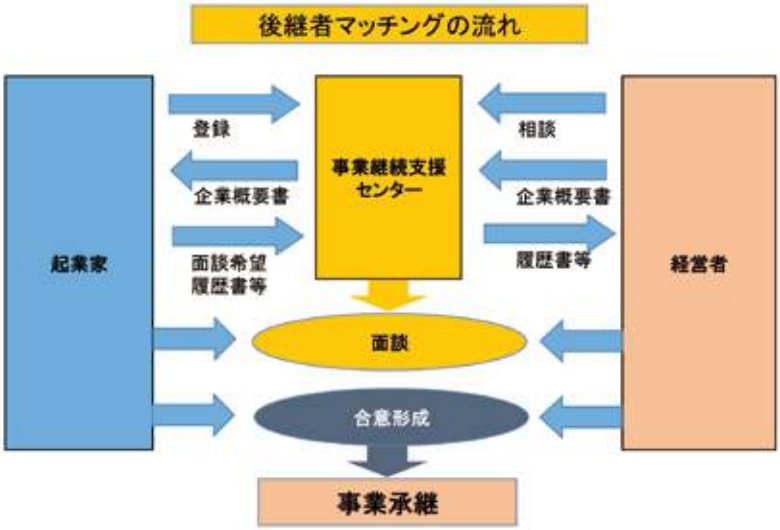
中信ベンチャーローンにて対応可能な先
● 中小企業新事業活動促進法に基づく「経営革新計画」の承認を受けた方
● 中小企業新事業活動促進法に基づく「新連携事業計画」の認定を受けた方
● 中小企業地域資源活用促進法に基づく「地域産業資源活用事業計画」の認定を受けた方
● 京都府中小企業応援条例に基づく「研究開発等事業計画」の認定を受けた方
● 京都市ベンチャー企業目利き委員会からの「Aランク」の認定を受けた方
● (財)京都高度技術研究所が実施する企業価値創出支援制度に基づく「オスカー認定」を受けた方
● 立命館大学からの「研究契約書」の発行を受けた方
● 以下のインキュベーション施設に入居の方で入居日以降3年間を経過していない方
・「京都大学連携型起業家育成施設」(通称:京大桂ベンチャープラザ〈北館〉)
・「立命館大学連携起業家育成施設」(通称:立命館大学BKCインキュベータ)
・「京都新事業創出型事業施設」(通称:クリエイション・コア京都御車)
・「同志社大学連携型起業家育成施設」(通称:D-egg)
・「京都桂新事業創出型事業施設」(通称:京大桂ベンチャープラザ〈南館〉)
・京都府けいはんなベンチャーセンター・インキュベートルーム
・龍谷大学エクステンションセンター・レンタルラボ
・京都工芸繊維大学創造連携センター
・宇治ベンチャー企業育成工場
・枚方市立地域活性化支援センター・インキュベートルーム
・京都リサーチパークベンチャー・インキュベーション・オフィス(通称:VIO)
● 上記の他、当金庫が将来性・成長性ありと認める方

1. ご融資金額 ・一企業1億円以内(無担保扱いは2千万円以内)
2. ご融資期間 ・運転資金: 7年以内(元金据置2年以内可)
・設備資金: 10年以内(元金据置2年以内可)
3. ご融資利率 ・変動金利:新長期プライムレート即時連動型
4. ご返済方法 ・「毎月元金均等返済方式」または「毎月元利均等返済方式」
5. 担保 ・担保もしくは保証協会保証必要。ただし、無担保扱いも可
6. 保証人 ・「経営者保証に関するガイドライン」に則り、お客さまの経営状況および担保保全状況、またお客さまのご意向等を踏まえて、審査をさせていただきます。
保証人が必要となる場合、法人のお客さまは原則代表者1名(個人のお客さまは原則不要)といたします。

※お申し込みに際しましては、当金庫所定の審査をさせていただきます。
審査結果によってはご希望にそえない場合がございますのでご了承ください。
※店頭に「説明書」をご用意しています。金利情報・返済額の試算等詳しくは窓口または
TEL 0120-201-959 〔受付時間 9:00 ～ 17:00(当金庫の休業日は除きます)〕
(フリーダイヤル、京都府および滋賀県、大阪府、奈良県のみ可能です)
FAX 0120-201-580 (フリーダイヤル、地域限定はありません)
京都中央信用金庫

三者へのバトンタッチが現実的な選択肢になりつつあるとはいえ、そのような後継者をどこで探してくるのか、今まで築いてきた事業を理解してくれるのか、条件等の折り合いはつくのか等、不明な点はいっぱいあると思います。

当センターでは後継者マッチングに取り組んでおり、このようなご相談にも応じることができます。後継者マッチングとは、後継者は不在だが事業を継続させたいと強く願っておられる経営者と、後継者になってもいいと考える起業家等を結びつける新しい取り組みで、平成25年度は3社からご相談いただき、うち1社はその後、幹部候補生を採用。今年度も数社からご相談をいただいています。



1月、2月にマッチング事業説明会を開催

後継者マッチングの仕組みをご説明するとともに、先進的に取り組んでおられる静岡県事業引継ぎ支援センターから責任者の方をお招きし、成功事例の紹介をしていただきます。後継者になってもいいと考える起業家にも声をかけています。ぜひご参加ください。

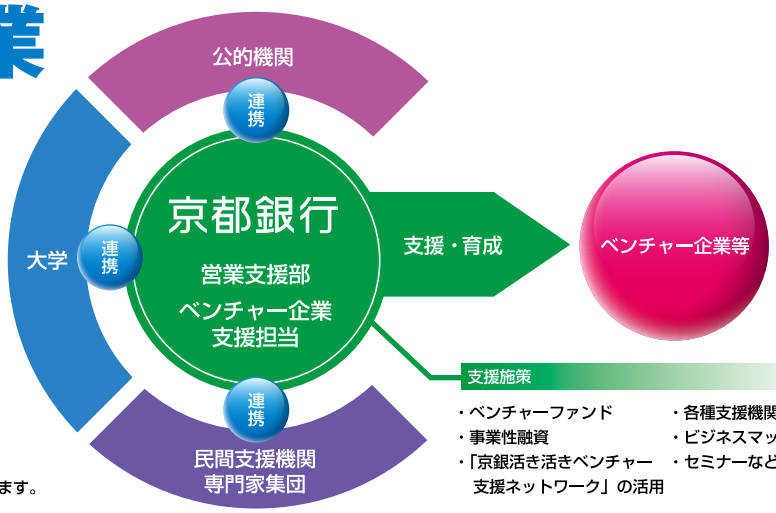
1月開催ミライミーティング（後継者マッチング事業説明会）

日　　時　平成27年1月31日（土）14時～16時30分
場　　所　京都リサーチパーク KISTIC 2階 イノベーションルーム（京都市下京区中堂寺南町134）
定　　員　30名　**参加費** 無料
内　　容　（1）静岡県後継者バンク事業について（円滑な事業の引継ぎ実現と新たな創業方法の提案）
（2）後継者マッチング事業の紹介
（3）経営幹部を求めている企業説明会及び個別相談会
主　　催　京都府、公益財団法人京都産業21 京都中小企業事業継続支援センター
共　　催　京都事業継続・起業支援ネットワーク
申込方法　FAX、電子メール、Webでお申込み下さい。（申込締切 1月29日（木））
詳細はHP京都起業・承継ナビをご覧ください。http://www.jigyo-keizoku.jp/

2月開催は下記のとおりです
2月24日（火）14時～16時30分
メルパルク京都5F（JR京都駅前）

お問い合わせ先
（公財）京都産業21 京都中小企業事業継続支援センター　TEL：075-315-8897　FAX：075-315-8926　E-mail：contact@jigyo-keizoku.jp

ベンチャー企業支援業務のご案内



業務内容
- ベンチャーファンドによる株式投資やご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 資金面の支援だけにとどまらず、公的機関・専門機関・大学等のネットワークである「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」等を通じ、経営相談をはじめベンチャー企業のあらゆるニーズにお応えします。

支援施策
- ベンチャーファンド
- 事業性融資
- 「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」の活用
- 各種支援機関紹介
- ビジネスマッチング
- セミナーなどの開催

京都銀行　お問い合わせは ▶ 営業支援部 地域密着型金融推進室　TEL.075(361)2293
ベンチャー企業支援担当　TEL.075(341)5984

平成26年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（京都府よろず支援拠点）

後継者のための『事業後継者育成カレッジ』を実施

京都産業21（京都府よろず支援拠点）では、（一社）京都府中小企業診断協会と連携して、事業後継者やその予定の方等を対象に、実践的なセミナー「事業後継者育成カレッジ」を平成26年7月5日から10月19日までの間、7回にわたり実施しました。本年の参加申込者は15名。最終回では受講生が自社の経営革新計画、アクションプランの作成を行いました。修了された受講生から、このカレッジを受講しての決意や感想を寄せていただきましたのでご紹介します。

事業後継者育成カレッジのテーマ

①リーダーシップ論　②経営戦略策定と経営管理　③財務会計の基礎と応用
④営業・マーケティング戦略　⑤人材マネジメント　⑥IT を活用した経営管理
⑦ケース事例を用いた事業計画の作成　⑧自社の経営革新計画の作成

グループ演習

成果発表（自社の経営革新計画発表）

受講生・講師一同

26年度受講者の感想

(株)高木設備　高木 公哉 さん

今まで参加した講習の中で後継者育成カレッジほど長期に亘り、また、充実した内容のものはありませんでした。講義内容から、また、同期の仲間の知恵や思考からも様々なことを吸収し、学ぶことができ、受講した甲斐がありました。これから先、経営していく中での礎を築けたと感じています。

(株)朝日商事　青木 晴人 さん

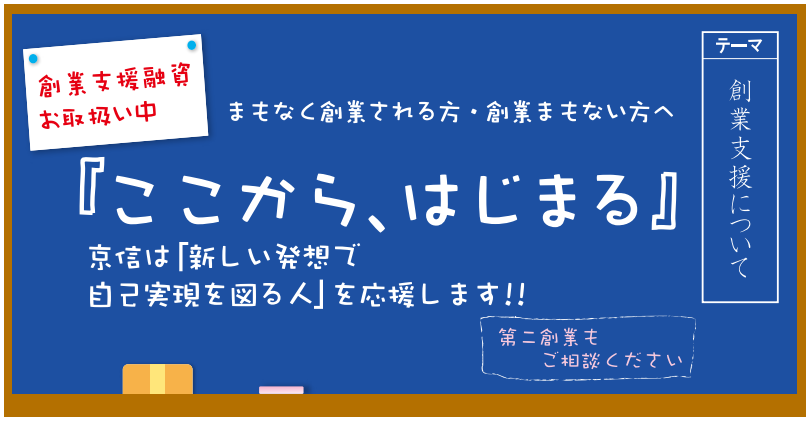
個別のテーマならいくつか学んだことはありましたが、体系的に「経営者に必要な知識と考え方」をひと通り学べたのは初めてでした。学ばねばならないことは山ほどあり何から手をつければよいかと思っていましたが「基本はこれ!」というのがわかり、これからもっと学びたいと向上心がわきました。リーダーシップから経営戦略・管理、財務会計、営業・マーケティング、人材など　経営に必要な内容を網羅し、合計45時間にも及ぶ研修を受講できるのは、他にはないと思います。

コムイノベーション（有）　藤本 泰義 さん

研修の内容は、既に経営者である私にとっても新鮮な部分が多く有意義でした。また、経営計画を具体的に作成する契機にもなり、指摘を受けたことで我ながら熟考した実行計画ができました。研修で作成した経営方針や経営計画を社内で実行しており、売上アップや社内の意識向上、社員の一体感等の効果は出てくると感じています。

お問い合わせ先

（公財）京都産業21 お客様相談室　TEL:075-315-8660　FAX:075-315-9091　E-mail:okyaku@ki21.jp



京信創業支援融資制度『ここから、はじまる』

■ご利用いただける方
当金庫の営業エリア内で、新たに事業を始める方、または事業開始後税務申告を２期終えていない方

■商品概要
お客様の事業の進捗状況に合わせて、当初は当座貸越、その後事業の進展に伴い証書貸付で、創業を支援する融資商品をご用意いたしました。

●お使いみち　運転資金・設備資金
●ご融資金額　原則として所要資金の80%以内
●ご融資期間　当座貸越は、融資後1年目の応答日以降に迎える決算日の4ヵ月後まで（最短約16ヵ月、最長約28ヵ月）
証書貸付は、原則として10年以内
●ご返済方式　当座貸越は、元金任意返済方式
証書貸付は、元金均等分割返済方式
●ご融資利率　当座貸越　年1.20%（固定金利）
証書貸付　年2.00%（変動金利）
＊証書貸付は直前の決算の営業利益（注1）が当初の「事業計画書」通り達成されている場合は下記の通りといたします。
（注1）個人の場合は青色申告書の経費差引金額とします。
返済期間 7年以内　年1.20%（変動金利）
返済期間 7年超　年1.50%（変動金利）
＊証書貸付のご融資利率は金利情勢の変化により変更することがあります。表示の利率は、平成26年2月17日現在の当金庫短期プライムレート（年2.8%）を基準としたものです。ご融資後の融資利率は当金庫短期プライムレートに連動する変動金利です。
●保　証　人　『経営者保証に関するガイドライン』に基づいた対応とさせていただきます。
●担　　保　原則不要。
但し土地建物を購入する場合等は担保設定が必要です。

■お申込時に必要な書類等
●当金庫所定の事業計画書及び申込書類
■審査の結果、融資をお断りすることがあります。
■くわしくはお近くの店舗までお問合せください。

平成26年2月17日現在

京都信用金庫

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

第1回「生活支援ロボットビジネス研究会」を開催

ロボット分野への中小企業参入を促す

京都産業21 ライフサイエンス推進プロジェクトでは、ロボット事業参入のための情報発信とビジネスチャンスを探る「生活支援ロボットビジネス研究会」をこのほど立ち上げました。その第1回研究会を11月17日、京都リサーチパークにおいて、ロボット分野に関心を持つ企業や団体から65名が集い開催しました。

ライフサイエンス推進プロジェクトの事業活動の一環として設立したこの研究会は、今後更に進む少子高齢化に向けて、要素技術会社、部品加工メーカーやソフト開発会社などの中小企業にロボット分野への参入を促すのが狙いです。医療や介護など幅広い分野で今後普及が期待されている生活支援ロボットに関するニーズや技術開発などの情報を、参加企業に提供することを主な活動としています。

ロボットは、制御、知能、センシング、ICT、駆動など要素技術の急速な発展に伴い、災害・救助、産業、医療などさまざまな分野で本格的な実用化が始まっています。とりわけ、生活を豊かにする生活支援型は、新たな成長産業として注目されており、この分野でものづくり中小企業が持ち前の優れた技術力を生かすことが期待されています。

第1回研究会は、レスキューロボット研究の第一人者で京都大学大学院工学部研究科教授の松野文俊氏が「ロボット革命の気配」と題して講演。同研究会のアドバイザーでもある松野教授は、ロボットの将来市場について「2010年の8,600億円から2035年には9兆7,000億円に拡大する有望分野」と強調し、また、これからの市場動向として、ICTにロボットテクノロジーを融合したICRT(ICT+Robot Technology)が進むことで、2020年代前半にサービス分野の市場は製造分野(産業用ロボット)を追い抜くと力強く述べられました。さらに、こうしたサービスロボットが普及していくためには国際標準に準拠した安全認証取得ができる体制整備を国が急ぐ必要があると指摘されました。

部品メーカーら34社と15団体(2大学含む)の計65名が参加されました

京都大学大学院工学部研究科教授
松野文俊 氏

船井電機㈱開発技術本部専任技師長
政木康生 氏

このあと、船井電機(株)開発技術本部専任技師長の政木康生氏が「家電の進化過程としてとらえる生活支援ロボット」と題して講演。政木氏は、家庭電化とロボット化の類似性を述べた上で、来春発売予定の電動歩行アシストカートの実用化への道のりを紹介しました。ロボットの技術開発については、論語の「温故知新」を用いて、10年後の社会がどうなっているかを想定して取り組むことが重要であると指摘されました。

参加企業の自己紹介では、参加目的について「得意とする組み込みソフトをロボット制御に生かしたい」「自動車部品の製造技術を介護用に活用したい」「ネットワーク拡大により自社開発を目指したい」といった意欲的なコメントが寄せられました。

同研究会の事務局を置くライフサイエンス推進プロジェクトチームでは、企業会員(参加無料)を随時募集しています。既存の優れた技術や製品をロボット分野に活用したい企業が対象です。第2回は2月4日(水)、第3回は3月18日(水)に開催を予定しています。年度内に活動・調査結果をとりまとめ、その成果を次年度以降に活用し、継続開催する計画です。お問い合わせは下記まで。

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 ライフサイエンス推進プロジェクト事務局　TEL:075-315-8563　FAX:075-315-9062　E-mail:life@Ki21.jp

samco
PARTNERS IN PROGRESS

薄膜技術で世界の
産業科学に貢献する

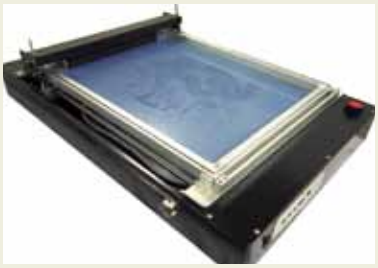
私たちは、1979年に京都に設立して以来、
環境負荷低減に寄与するパワーデバイスやMEMSといった
グリーンデバイス分野や医療・バイオ・ライフサイエンス分野へ
独創的なプロセスソリューションを提供することで、よりよい暮らしを支えてきました。
これからも、薄膜技術のパイオニアとして
世界の産業科学の発展に貢献していきます。

サムコ 株式会社　東証一部　証券コード 6387　URL　http://www.samco.co.jp/
本 社　〒612-8443　京都市伏見区竹田藁屋町36　TEL(075)621-7841　FAX(075)621-0936

取材 京都府中小企業応援条例に基づく認定企業のご紹介 | 株式会社 色素オオタ・オータス

幅360㎜の広範囲かつ安価で高速製版が可能な感熱製版機を開発

プリンタ感覚で、シルクスクリーン印刷用の製版が可能な『Screen Meister SM-360』を開発。SDカードで版下データの管理を行っていた従来機に比べて、パソコン画面上でデータの管理・操作を行う仕様に変更し、さらにヘッド幅360㎜の大サイズの印刷範囲を実現するとともに解像度1204dpiで最速1分と画質・製版速度の性能も向上。衣類、回路基板、食品、スポーツ用具のほか、より幅広い印刷用途に対応することが可能となった。版下素材に同社の開発した感熱製版フィルム『リフィットフィルム』を使用することで売上アップが見込めるだけでなく、国内外の印刷工程におけるコスト削減と環境負荷低減に貢献できる。


今回開発したデジタル製版機 Screen Meister

当社の強み	耐油性感熱製版フィルムの特許技術、製版機器の開発技術およびフィルム・製版機を使用した感熱製版システムを有する
現在の状況・今後の事業展開	◎海外展開も視野に入れつつ幅広い業種への販売を図る ◎産業用の印刷ニーズに対応するヘッド幅670mmの製版機を開発する予定
活用した主な支援策	平成25年度京都府中小企業応援条例・研究開発等事業計画(元気印中小企業)認定

Company Data

代表取締役／太田 有亮
所　在　地／京都市中京区猪熊通錦小路上る下瓦町558番地
電　　話／075-811-8888
事 業 内 容／染料、染色関連製品および製版関連製品の製造販売
U　R　L／http://www.ohtas.co.jp

企業メッセージ

当社は、1948(昭和23)年に創業した染色材料や特殊インクの総合メーカーです。創業以来、約40年にわたって堅調な経営を行っていましたが、友禅産業の衰退など時代の変化もあり、事業改革に着手しました。当時、流行していた家庭用の年賀状印刷機をヒントに開発したのがシルクスクリーン印刷用の感熱製版フィルム『リフィットフィルム』です。1997(平成9)年には耐油性感熱製版フィルムも開発し、このフィルムでは、特許を取得しています。

シルクスクリーン印刷は、Tシャツ、食品、回路基板など、世の中にある大半の物に印刷することができます。しかし、従来の乳剤を使う製版方法では、数千万円もする専用の機材や施設が必要で、外注すると版を1つ作るのに1～2日、3500～7000円程度のコストがかかります。また、製版工程で乳剤を洗い流す必要があり、環境汚染につながる排水を伴います。当社のフィルムを使った感熱製版は、ほんの数分で製版でき、1版あたり数百円程度なので大幅なコスト削減が可能です。また、乳剤を使用しないので、環境にもやさしいという特長があります。

この『リフィットフィルム』を世に広げるため、2013年にヘッド幅300㎜、解像度600dpiの製版機『FAST SCREEN TRACER』を開発しました。現在、幅広い業種のお客様に使用していただいているほか、アメリカで行われたグラフィックスの展示会『SGIA EXPO 2014』でも好評を得たことで、世界の印刷業界に新しい市場を作り出すビジネスだと実感しています。当社のフィルムと2014(平成26)年12月に発売した『Screen Meister SM-360』と併せ、この感熱製版システムを世に広めていきたいと考えています。

代表取締役　太田 有亮 氏

●京都府中小企業応援条例に基づく認定制度とは

府内の中小企業者が、独自に培ってきた強みを生かし、イノベーションに挑戦される取り組みを京都府知事が認定します。認定を受けた中小企業者は、融資・補助金等の支援策を活用することができます。(支援策の利用には別途審査などがあります)

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 経営革新部 経営企画グループ　TEL.075-315-8848　FAX.075-315-9240　E-mail：keieikikaku@ki21.jp

ISHIDA

はかりしれない技術を、世界へ。

産地分野　食品製造分野　工業分野　食品加工分野　物流分野　小売分野　医療分野

X線異物検出装置「IX-Gシリーズ」
食品ラインの安全・安心に貢献しています

株式会社イシダ　www.ishida.co.jp

本社　〒606-8392　京都市左京区聖護院山王町44　TEL 075-771-4141

北部企業紹介 取材

愛和金属有限会社

北部地域において、自社の強みを生かし、
積極的に将来の産業構造や顧客ニーズに備えて努力を続けている
中小企業を紹介します。

サーボプレスを使用した熱間鍛造作業

短納期・小ロットにも応える精密熱間鍛造

代表取締役　吉浪 和也 氏

当社は、1986(昭和61)年の設立以来、精密熱間鍛造品の製造を主な事業として今日まで発展してきました。金型設計・製作から熱間鍛造、表面加工までの一貫生産体制を整え、ロッカーアームをはじめとした自動車部品を中心に、ミシン部品、安全帯やチェーンブロックの接続部品などさまざまな精密部品を製造しています。

当社の強みは、短納期や小ロット製造など多様なご要望にフレキシブルに対応できること。熱間鍛造は、素材となる金属を1200℃の高温に熱し、高圧で叩くことで金属内部の組織を緻密・均質にし、高い強度を実現できるのが利点です。高価な金属材料を用いる代わりに熱間鍛造品にすることで、コストを抑えながら高い強度を確保することができます。近年、小ロットでも高い強度や精度の製品を求めるお客様が増えており、当社はそうしたご要望にも丁寧に応え、たとえ試作品1個からでも引き受けます。

新設備を導入し、生産効率の向上を実現

今後ますます増えることが予想されるエコカーやハイブリッドカー向け部品の生産に対応するべく、現在当社では、製造工程の効率化と労力削減に力を注いでいます。その一環として、2013(平成25)年に型彫り放電加工機を導入し、金型生産の効率を高めました。さらに2014(平成26)年、国の「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」に採択されたことから導入を決めたのが、自動化にて金型表面の鏡面加工が出来る電子ビーム表面加工機です。金型表面の凹凸は製品の質を左右するため、これまでは熟練者が手作業で研磨加工を施していました。新設備は、電子ビームで金属表面を溶かして凹凸を滑らかにするもので、金型加工にかかる作業時間、労力は数分の1に軽減されると見込んでいます。また、電子ビームによる仕上げは、金型の耐久性を高めることにもつながるため、コスト削減にも貢献すると期待しています。

一方、量産工程にもサーボタイププレス機を導入して、それまで曖昧な設定値で行っていたセットアップをデジタル化し、生産効率を大幅に高めました。今後も老朽化の進む設備の更新や増強を進め、高効率な生産工程を構築していくつもりです。

効率化の先に見すえるのは、従業員にとって働きやすい職場環境を実現することです。従業員の高い集中力とモチベーションを保つことのできる快適な職場環境でなければ、高度な技術・製品を生み出すことはできません。私たちが目指すのは、従業員一人ひとりを家族のように大切にする会社です。その基盤の上にこそ、お客様満足や企業の発展は築かれると考えています。

Company Data　愛和金属有限会社

代表取締役／吉浪 和也
所　在　地／京丹後市大宮町三重470
電　　話／0772-64-4708
ファクシミリ／0772-68-0732
事 業 内 容／小型精密型打鍛造、金型設計・製作、電極製作、単品加工、各種試作品製作

お問い合わせ先

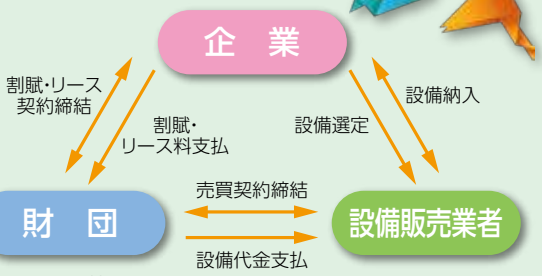
(公財)京都産業21 北部支援センター　TEL：0772-69-3675　FAX：0772-69-3880　E-mail：hokubu@ki21.jp

創業・経営基盤の強化・経営の革新に必要な機械・設備の導入を支援します。

設備投資なら、財団の割賦販売・リース

設備貸与（割賦販売・リース）制度〈小規模企業者等設備貸与制度〉

企業の方が必要な設備を導入する際、財団がご希望の設備をメーカーやディーラーから購入し、その設備を長期かつ低利で「割賦販売」または「リース」する制度です。



■ご利用のメリットと導入効果

- ●信用保証協会の保証枠外でご利用できます。
- ●金融機関借入枠外でご利用できます。
  →運転資金やその他の資金調達に余裕ができます。
- ●割賦損料率・リース料率は固定
  →安心して長期事業計画が立てられます。先行投資の調達手段として有効です。

区　分	割賦販売	リース
対象企業	原則、従業員20人以下（ただし、商業・サービス業等は、5名以下）の企業ですが、最大50名以下の方も利用可能です。 **個人創業1ヶ月前・会社設立2ヶ月前～創業5年未満の企業者（創業者）も対象です。	
対象設備	機械設備・プログラム等（中古の機械設備及び土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外）	
対象設備の金額	100万円～8,000万円／年度まで利用可能です。（消費税込み）	
割賦期間及びリース期間	7年以内（償還期間）（ただし、法定耐用年数以内）	3～7年（法定耐用年数に応じて）
割賦損料率及び月額リース料率	年2.50%（設備価格の10%の保証金が契約時に必要です）	3年 2.990%　4年 2.296%　5年 1.868%　6年 1.592%　7年 1.390%
連帯保証人	原則1名（法人企業の場合は代表者、個人事業の場合は申込者本人以外の方）でお申し込みできます。	

★　H26年度（12月補正）小規模事業者等設備リース支援事業 のご案内　★

～設備貸与制度をご利用頂く企業の皆様に対して、割賦料・リース料の一部を助成します～

1 補助対象者
京都府内に事業所を有する小規模事業者等

2 補助対象事業
「小規模企業者等設備貸与（割賦販売・リース）制度」を利用する事業

3 補助内容

割賦販売 ご利用の場合	リース ご利用の場合
①設備代金の10%（保証金相当額） ②割賦損料の1/2（1年間）	①リース料の1/2（1年間） ※但し、割賦販売同等のリース料相当額

4 補助上限金額
100万円

5 補助対象要件
①平成27年1月5日（月）～平成27年3月31日（火）の間に当財団と割賦・リース契約を締結すること。
②前年同期比（直近3ヶ月間）で、売上金額（税抜）が減少していること。

2015年3月末までの、設備投資をお考えの企業様!お問い合わせください!　※対象外設備もありますので、詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ先

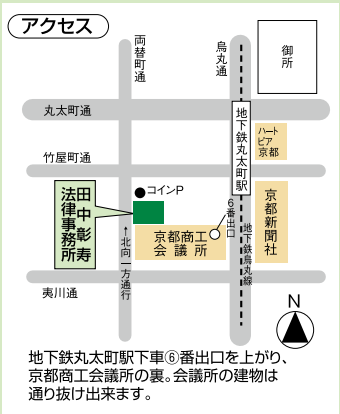
（公財）京都産業21 事業推進部 設備導入支援グループ　TEL.075-315-8591　FAX.075-323-5211　E-mail：setubi@ki21.jp

下請取引　事業承継　労使関係
契約相談　借金関係　会社整理

迷わずご相談ください

公益財団法人京都産業21顧問弁護士
ベンチャー事業可能性評価委員会委員
下請かけこみ寺登録相談弁護士

弁護士法人 田中彰寿法律事務所
代表社員 弁護士　田中彰寿



地下鉄丸太町駅下車⑥番出口を上がり、京都商工会議所の裏。会議所の建物は通り抜け出来ます。

弁護士法人 田中彰寿法律事務所
〒604-0864
京都市中京区両替町通夷川上ル松竹町129番地
電話075-222-2405

設備貸与企業紹介

株式会社 徳本

http://www.kktokumoto.co.jp/

取材

90年の長きにわたり、京丹後で鋳造業を営む

当社は1924（大正13）年に創業して以来、京丹後の地で90年にわたって鋳造業を営んできました。主に100kg以下の小サイズの鋳物を得意とし、建設・土木機械、工作機械、油圧機器、水中ポンプや事務機、船舶用機械の部品など、多岐にわたる鋳造品を製造しています。

複雑で成形の難しい形状も自在に鋳造できる高度な鋳造技術が、当社の強みです。注文通りの製品を製造するだけでなく、お客様との心の通ったおつきあいを大切にし、ご要望や納品後の後工程も考慮に入れて成形を工夫するなど、お客様の立場にたったものづくりで、信頼を獲得してきました。

高精度化のニーズに応え、新規鋳造設備を導入

経済不況や海外生産の増加など、近年、日本のものづくり産業が厳しさを増す中で、鋳造業においても海外のメーカーには真似できない高精度・高品質の製品を求める声が高まっています。そうした現状に対応し、より高い寸法精度を実現し、高品質な製品を安定して提供することを目指し、京都産業21の設備貸与制度を活用して2014（平成26）年、新たにフラン（自硬性）造型設備を導入しました。

フラン（自硬性）造型設備を導入

従来の生型鋳造では、表面硬度が低く、肉厚のある製品に対して寸法精度が安定しない。一方で、フラン樹脂を用いる事で迅速に硬化させる本設備を導入することにより、寸法精度の大幅な向上を実現しました。例えば長さ1mの製品の鋳造で、許容誤差を従来の3～6mmから0.5～1mmにまで縮めることに成功しました。これによって、100kg以上の中物品や難形状の部品など、これまで以上に多様な製品を請け負うことが可能になりました。

新規鋳造設備を導入し 鋳造品の精度・品質の飛躍的な向上を実現

代表取締役　徳本 晃一 氏

設備を導入するだけでなく、生産工程の効率化や省エネによる光熱費の削減など、社内の経費削減にも取り組んでいます。厳しい状況にあっても経営トータルでコストを削減して利益を確保し、将来の発展に備えています。

ものづくりの集積地・京都で新規顧客を開拓

高い品質を武器にお客様や取扱製品の幅を広げていくことが、今後の課題です。京都産業21からは、設備導入時には助成金等の経営支援を、また、販路開拓の支援を得てさまざまな商談会に参加し、新しいお客様との出会いを積極的に模索。その成果が少しずつ表れつつあります。90年に及ぶ歴史の中で近畿圏のみならず、中国、四国、中部地方や東京など、幅広い地域に販路を広げてきましたが、今後は高い技術を持った数多くのものづくり企業が集積する、ここ京都のお客様とのおつきあいを増やしていきたいと考えています。

Company Data　株式会社 徳本

代表取締役／徳本 晃一
所　在　地／京丹後市網野町高橋508番地
電　　話／0772-72-0059（代）
ファクシミリ／0772-72-0290
資　本　金／2,000万円
従　業　員／25人
事 業 内 容／鋳造製品の製造

上海代表処だより vol24

上海代表処 2015年の正月を迎えて

上海代表処の活動も開設から5年目に入っています。この間に中国と日本の情況は大きな変化の連続であったかと思います。振返ってみますと、2010年の上海万博開催の年に代表処が開設され、日中関係も良好な状態で、中国での事業展開を積極的に検討しようとする企業も多数ありました。2012年9月には日本政府が尖閣諸島を国有化した事が問題視され、日中関係が大幅に悪化しました。この結果、中国への進出に対して消極的な企業が増えました。2013年からは、情況は徐々に回復し、国家間は別として最近では中国側も経済、文化交流等を中心に積極的に改善しようと活発に活動しています。

経済規模においては、2010年に日本と同規模のGDPに到達しましたが、現在では既にその2倍の規模になっています。また、この間、高速鉄道網や空港などのインフラの整備も目覚ましく、地方への移動も非常に便利になりました。最低賃金を上昇させ、内陸の各省、都市の開発を大々的に実行して来ているため、社会も様相が大きく変化し、大気汚染の悪化、労働力不足などが急速に起こって来ているだけに、企業、個人にとってもそれに対応する事が大きなプレッシャーとなっているようです。

しかし、プラス面と捉えると、日本にとって、隣国中国のこの大変化は、様々な分野で大きなチャンスをもたらすと思われます。

①量的拡大一辺倒から、量の拡大と質の追求へ、ニーズが移行しています。

- 日本の高品質な商品、製品が広く求められるようになって来ました。
- 高額商品は日本で買って頂き、実用品は食品から装飾品、衣服に至るまで日本製を売込むなど、それぞれ最適な販売方法を選択し実施すれば、成功への道が開けるようになって来ています。

②日本が蓄積してきた経験、技術、ノウハウが、中国で必要になって来ています。

- 単なる物の交流だけではなく、サービスを含む、無形の資産を中国に売込む事が出来るようになり、多くの中国企業がそれを求めています。従って今後は直接投資をして、一から事業を構築する必要がなく、相互に得意分野を持ち寄り協業して行くと言う事業モデルが十分に成り立つようになって来ています。

③文化、観光などの交流も中国の地方政府は注目しており、活動機会が増えています。

- 経済交流だけでなく、人の交流を含むこの様な活動は「百聞は一見に如かず」の効果が大きく、双方の相互理解を促進する為に必要不可欠になっています。双方とも実際に相手国を訪問する前と後では大きく理解度が変わり、その後の諸活動に好影響を及ぼしています。

④投資もかつては日本からの投資が主流でしたが、今後は中国側の投資を利用して、市場開拓する事を検討できる時代になって来ています。

- 経済規模も日本より大きくなり、アメリカと同規模になりつつある中、中国は海外への投資にも積極的になっています。日本にも投資をしたいと考える中国の企業、個人が、ここ1年で非常に多くなっているように感じられます。
- 中国からの投資で、商品開発、製造を日中双方で促進して、広大な中国市場を共に開拓するという考えも、相互の得意な分野で実力を発揮し、共に発展して行くという施策の一つとして検討する価値があるように思います。これは製造業のみならず、サービス業、農業に至るまで、同様の取組み方ができます。

今後はこうした変化に合わせ、中国への、あるいは中国での取組み方について柔軟に対応できるように、準備して行きたいと考えています。色々と皆様のご意見をお聴きし、より役立つ情報の提供と、支援活動を展開したいと思っておりますので、本年も宜しくお願いいたします。

藤原 二郎
公益財団法人京都産業21 上海代表処首席代表

お問い合わせ先
(公財)京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ　TEL：075-315-8590　FAX：075-323-5211　E-mail：market@ki21.jp

中小企業SiCパワーデバイス活用研究会について

近年、電力変換や制御を行う半導体（パワーデバイス）材料には、従来のSi（シリコン）に代わりSiC（シリコンカーバイド）を活用した、より省エネ型の高効率エネルギー利用システム構築に注目が集まっており、京都においても昨年から、（独）科学技術振興機構の公募事業に提案・採択された「スーパークラスタープログラム（クリーン・低環境負荷社会を実現する高効率エネルギー利用システムの構築）」（SCプログラム）が動き出したところです。
このような中、当センターにおいても、このプロジェクトと連動し、低環境負荷社会の実現、地域企業の活性化と地域産業の振興に寄与することを目的とする「中小企業SiCパワーデバイス活用研究会」を設立しました。
この度は、当研究会の紹介と活動についてご案内いたします。

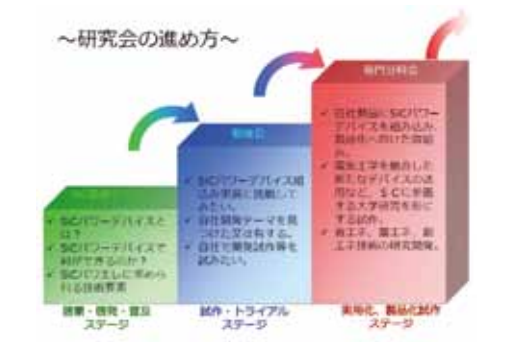
中小企業SiCパワーデバイス活用研究会　― 活動紹介 ―

近年、注目を集めつつあるSiCパワーデバイスですが、その真価を発揮するためにはSiとは異なる取り扱い方が必要になるなど、技術的な知見・経験が必要となってきます。

そこで当研究会では、

(A)SiCに関する、基礎的な知識を提供する場として「SiC基礎セミナー」の開催
(B)実装技術やアプリケーションなどの情報交流の場として「勉強会」の開催
(C)より具体的な開発対象物へシフトした「専門分科会」の開催

などの取り組みにより、段階的にステージをステップアップした交流の場を提供していくことを考えており、現在までのところ、以下のとおり活動してきました。



研究会の進め方

①中小企業SiCパワーデバイス活用研究会 キックオフセミナー（7月9日）

講 演 者：舟木　剛　氏（大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 教授）
タイトル：SiCパワーデバイスの現状と課題
内　　容：SiCパワーデバイスの現在の性能や技術的課題について

第1回SiC基礎セミナーの風景

②第1回SiC基礎セミナー（10月14日）

講 演 者：中村　孝　氏（ローム株式会社 研究開発本部 統括部長）
タイトル：SiCパワーデバイス・モジュールの開発と実用化の現状について
内　　容：同社でのSiCパワーデバイス・モジュールの開発状況や今後の製品開発展望などについて

また、今後は以下のとおり、第2回SiC 基礎セミナーの開催を予定しております。

第2回SiC基礎セミナー

日　　時：平成27年1月13日（火）　14時00分～16時00分
場　　所：当センター　5F　研修室
講 演 者：佐藤 伸二　氏（技術研究組合 次世代パワーエレクトロニクス研究開発機構　新材料パワー半導体研究センター）
タイトル：「SiCパワーデバイスを用いたインバータ試作開発の取り組み」
内　　容：同技術研究組合におかれて実施されました、これまでのインバータ試作の取り組みについて

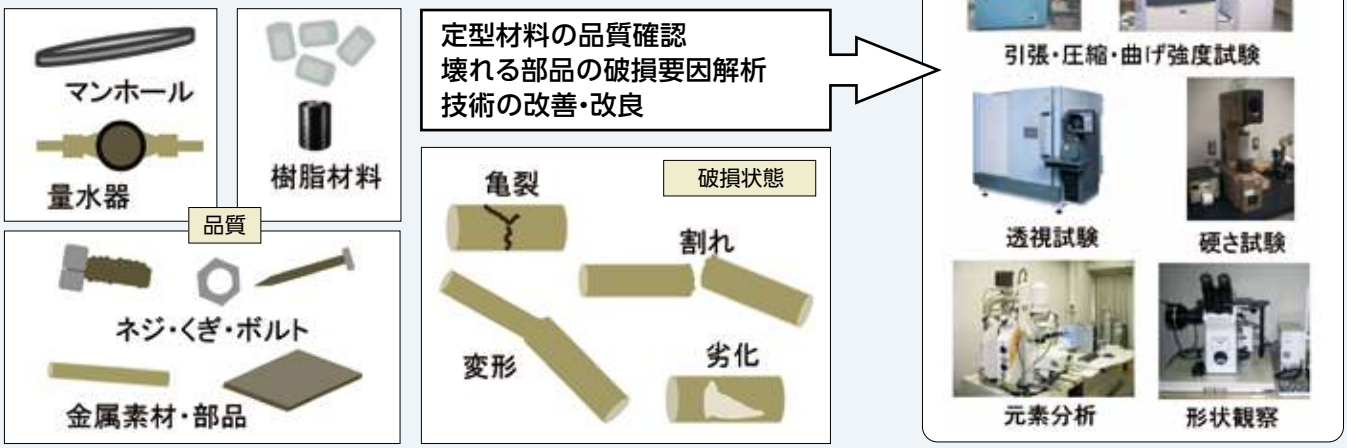
この他、上記の(B)「研究会」や(C)専門分科会の活動も随時開始していくことを考えておりますので、SiCパワーデバイスを活用したアプリケーション開発、回路設計等の実践・試作に取り組む意思・意欲のある方のご参加をお待ちしています。

お問い合わせ先
京都府中小企業技術センター 応用技術課 電気・電子担当　TEL：075-315-8634　FAX：075-315-9497　E-mail：ouyou@mtc.pref.kyoto.lg.jp

材料・機能評価担当の業務を紹介します

材料加工、材料（新素材、金属、樹脂、窯業など）に関する機能評価（材料の強度・硬さ・耐久性、元素組成、形状状態、内部欠陥等）の技術相談、依頼試験・機器貸付及び研究等の支援を行っています。

金属や樹脂などの工業材料は、自動車、携帯電話など、様々な電化製品や設備の中の構成部品として多く用いられていますが、製造過程や使用・管理上の問題で使用中に割れ・破損等の不具合が発生することがあります。この破損原因を調べ、壊れにくくするための有効な対策を講じるために、様々な試験（強度、形状、硬さ、分析）を実施しています。



※平成26年度に、促進性耐候性試験機、疲労試験機、グロー放電発光分析装置が新規導入されます。

相談事例1（強度試験、金属組織観察）

器具を固定しているボルトが使用中に破断する事例が発生し、原因調査の相談がありました。

ボルト破面の目視および電子顕微鏡観察から疲労破壊であることが認められ、念のため引張強さを試験したところ規格値より若干低い数値でした。

そこで、金属組織観察をしたところ表面に炭素の少ない層（脱炭層）が見られました。ボルト製造時の熱処理雰囲気が不適切で脱炭を起こし、ボルトの疲労強度が低下していた事が原因とわかりました。

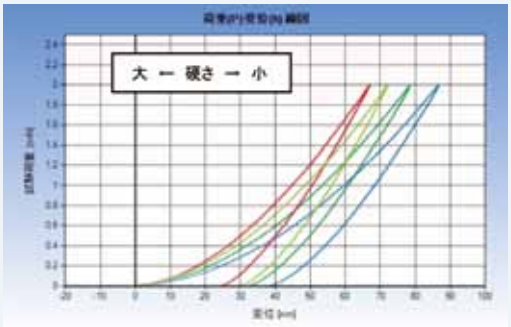
相談事例2（元素分析）

パッケージ内箱印刷表面に断続的なスジ状汚れがある旨クレームがあり相談を受けました。

汚れの原因を調べるために、汚れの構成元素を電子線マイクロアナライザー(EPMA)で分析しました。分析の結果、印刷・打抜工程で使用された素材元素は観測されず、印刷・打抜工程以外で発生していることがわかりました。別工程へ観測範囲を広げたところ、内箱の梱包作業中に付いた可能性があることがわかりました。

相談事例3（微小部の硬さ試験）

電化製品の構成部品の一つに不具合が発生しました。部品は半導体素子で、サイズが小さく、構成膜も多層で薄い素子の特性を評価する方法について相談がありました。素子の構成膜（パシベーション膜）の成膜条件を変えた後の不具合発生のため、素子特性として、ナノインデンテーター試験機で微小部の硬さを調べました。不具合品と良品で硬さが異なる（良品>不具合品）ことがわかり、薄膜の成膜条件を変えたことによる膜組成の違いで、硬さが異なった可能性があることがわかりました。



成膜条件の異なる膜の微小部の硬さ測定結果

技術相談や依頼試験、機器の利用については、随時受け付けています。材料・機能評価担当では、機能性表面材料や環境に優しい材料の研究の他、DLC製膜技術研究会、ものづくり基盤技術セミナー、京都陶磁器釉薬セミナーを開催し、ものづくり技術、新材料、セラミックス材料の最新動向や注目の技術について情報提供を行っています。

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 基盤技術課 材料・機能評価担当　TEL：075-315-8633　FAX：075-315-9497　E-mail：kiban@mtc.pref.kyoto.lg.jp

けいはんな分室における取り組みの紹介

京都府中小企業技術センターけいはんな分室は、京都府南部の精華町の「けいはんなプラザ3階」に事務所を構えています。(公財)京都産業21のけいはんな支所や(公財)関西文化学術研究都市推進機構と同じフロアにあり、関係機関と連携を取りながら、より新鮮な情報を地元の企業様に発信できるように、日々取り組んでおります。
また、「京都実装技術研究会」や「京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会」の事務局としてセミナーや施設見学を企画しており、具体的な活動については、京都府中小企業技術センターのホームページをご覧ください。

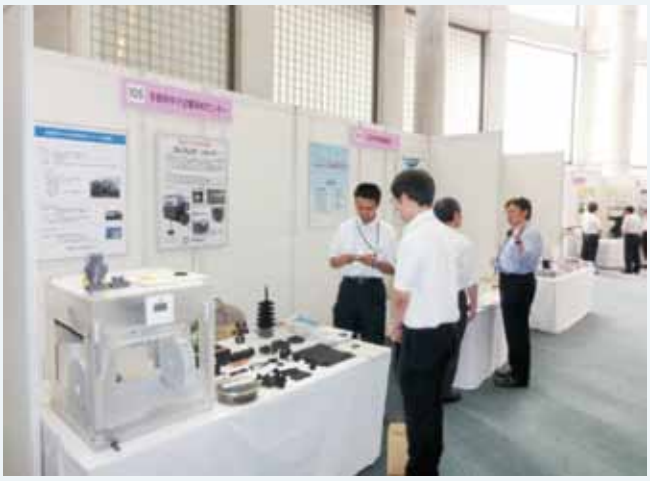
けいはんなでの活動事例の紹介

昨年7月25日に「けいはんなプラザ」で開催された「第9回けいはんなビジネスメッセ」では、当センターの3Dプリンターを持ち込み、センターのPRをしました。けいはんな分室には分析機器・測定機器はありませんが、相談や機器使用予約などで地元企業様と当センターとの中継ぎ役が出来ればと思っており、気軽に相談していただけるよう努めております。

なお、当センターで開催されるセミナーが、けいはんなプラザでも視聴できるように同時配信されておりますので、京都市内にまで行かなくても気軽に受講できることとなっており、その際にはけいはんな分室にも寄っていただければと思います。

また、「京都実装技術研究会」や「京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会」の事務局として、会員同士や会員と大学の先生など専門家の方との顔が見える関係を築けるよう、ホットな話題についてのセミナーや施設見学などを企画するように努めております。今年度は、JAXAの職員による講演や川崎重工業㈱ロボットビジネスセンターの見学を実施して好評を得たところです。また、京都大学宇治キャンパスにある宇治おうばくプラザきはだホールにおいて産学交流会を開催しました。

けいはんな分室の職員は、産産連携や産学連携ができるように企業様や大学などを訪問していますので、お忙しくされているとは思いますが、訪問をお願いをさせていただくことがあるかもしれませんが、その際はよろしくお願いいたします。



実際に3Dプリンターを動かしながら解説

けいはんなプラザ全体図

【出展のお知らせ】

2月4、5日開催の「関西学研都市ビジネスマッチング2015」(けいはんなプラザ)及び2月18、19日同時開催の「京都ビジネス交流フェア2015」と「京都産学公連携フォーラム2015」(京都パルスプラザ)にてブース出展いたします。特に産学公連携フォーラム2015のシーズ発表では、「絵画(日本画)用無鉛絵具について」と題し、世界で初めて絵画(日本画)用無鉛絵具6系統(60色)の製品化に成功した事例をご紹介しますので、ぜひ皆様のご来場をお待ちしております。

お問い合わせ先
京都府中小企業技術センター けいはんな分室　TEL：0774-95-5027　FAX：0774-98-2202　E-mail：keihanna@mtc.pref.kyoto.lg.jp

生活の現場から福祉機器をデザインする

京都府中小企業技術センター「介護福祉研究会」指導員の京都府立大学　三橋俊雄氏より上記テーマで寄稿いただきました。

はじめに

福祉機器をデザインするためには、まず、デザインを、「問題を明確に位置づけることとその解決方法の、双方を含むプロセスである」[Industrial design is a process which embraces both the establishment and definition of a problem, and the manner of its solution. (The association of Quebec Industrial Designers)]として捉えることが大切である。

また、デザインを、「人間の尊厳を高めるための創造的活動」[We must encourage and foster a climate in which the fundamental human DIGNITY of all members of the society. (Etymology and Conceptualization of the Term "DESIGN", Frans Hendrickx)]であるとの視座に立ち、高齢者・障がい者の生活の現場から、何をデザインすべきか(what to design)、如何にデザインすべきか(how to design)を考えていかなければならない。

そのような姿勢で、私は、実際に障がいをもつ生活者を研究の対象として、「脳性小児麻痺児のための意思伝達装置」「四肢に不自由があるユーザーのための室内用移動機器・空飛ぶざぶとん(図1)」

図1 空飛ぶザブトン

図2 高齢者と子どもをつなぐ遊具

図3 上下動支援型歩行器・Walking Aid

図4 上肢障がい者の食事補助具

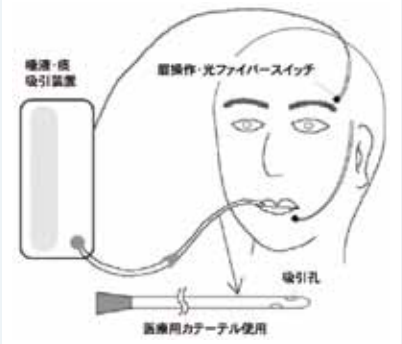


図5 ALS患者のための自力唾液吸引装置

「高齢者と子どもをつなぐ遊具(図2)」「上下動支援型歩行器・Walking Aid(図3)」「上肢に障がいを持つユーザーのための食事補助具(図4)」「ALS(筋委縮性側索硬化症)患者のための自力唾液吸引装置(図5)」などについて、学生たちとデザイン提案を行ってきた。また、こうした経緯と連動して、京都府中小企業技術センターと共に、「全盲学生のための食器」の3Dプリンターによる試作(図6)や、「介護用把手付きベスト(図7)」の開発などを手がけてきた。

図6 視覚障がい者の食器

図7 介護用把手付きベスト

在宅高齢者介護に関するビデオ解析事例

京都市内にある高齢者福祉総合施設の協力を得て、在宅介護における<要介護者><ヘルパー><福祉用具/環境>の不適合(ミスマッチ)について、ビデオ撮影を通して実態把握・解析を進めながらデザインの検討を行ってきた。

実態調査は、A氏(食事介護・おむつ交換)、B氏(手動リフトによる移乗介護)、C氏(車椅子による移動介護)、D氏(シャワーキャリーによる入浴介護)、E氏(身体介護と家事援助)の5事例を対象に行った。

本稿では、脳卒中で左上下肢機能全廃、上肢左半身不随、認知症で会話不可能、トイレは全介助で常におむつを付けているという状況にあるA氏(82歳)の在宅介護について紹介する。

介護の流れは、①ベッド柵を外す、②車椅子へ移乗、③エプロンを着ける、④座り直す、⑤食事介護、⑥ベッド移乗、⑦おむつ交換、⑧体位変換などであった。

撮影後、在宅介護支援センター相談員、訪問介護提供事業者、介護老人福祉施設相談員、社会福祉協議会職員、ホームヘルパー、生活保護ケースワーカー、老人ホームパート、地方公務員、記者の計14名にビデオ解析を依頼した。表1に、三者(要介護者・ヘルパー・福祉用具/環境)の不適合に関して指摘の多くあった事項を示す。

在宅高齢者介護に関する福祉機器デザイン開発の指針

上記実態調査を通して、生活現場における在宅高齢者介護の課題を抽出し、それらの課題解決に向けた福祉機器デザイン開発の指針と具体的なデザイン開発の事例について以下に示す。

1)適正介護姿勢誘導性デザイン

ヘルパーが無意識のうちにも適正な介護操作・介護姿勢がとれて、ヘルパーの身体的負荷を軽減することのできる介護用具デザ

不適合の評価										人数		不適合の内容
適正介護誘導性	自助能力誘導性	介護の参加性	一連介護合理性	用具が浮いている	癒し・心の安寧	介護技術	介護制度	その他				
			■							4	エプロン	脱着しやすいエプロンの必要性
					■					6	車椅子	車椅子で素早く身体を安定させるべき
		■								5	食事	食事環境を楽しく、姿勢や向きも
						■				5	口腔ケア	食後の口腔ケアが必要
						■				8	食後	食後すぐに寝かせるのは良くない
			■							6	ベッド柵	取り外しの便利なベッド柵
					■					5	ベッド	ベッドまわりが雑然としている
						■				6	オムツ	体位変換が多く本人がつらそう
						■				4	オムツ	オムツ交換時に陰洗もすべき
■										5	オムツ	ベッドが低く、中腰での作業が長い
■										4	介護技術	ベッドの高さ調節の必要性
										6	空間	部屋が狭い
		■								11	会話	声かけが少ない
		■								4	環境	利用者意識を高める工夫(食事・雰囲気)
									■	4	会話	家族とのコミュニケーション
	■	■			■					6	不安感	介護の不安感(移乗時の手掛けなど)
	■									10	自助	右手の残存能力を活用できるような介護

表1 要介護者・ヘルパー・福祉用具/環境の不適合評価

インのあり方。[例:①車椅子のフットレストが自動開脚し、無意識のうちにヘルパーの利き足が要介護者の重心軸、車椅子の真下にまで差し込まれる。②空気圧により車椅子の座面が持ち上がることで要介護者が前傾になり、ヘルパーが抱きかかえる際に適正な姿勢になりやすくなる。③ベッド高を、車椅子移乗高、褥瘡(じょくそう)の手当・おむつ交換高など、簡単なプリセットスイッチで設定することにより、介護作業に対応した適正な介護姿勢を保つことができる。]

2)自助能力誘導性デザイン

介護用具を使用する際に無意識のうちにも要介護者の身体的・精神的能力を高め、自立に向かわせることのできる介護用具、自助具デザインのあり方。[例:①ベッドやトイレからの立ち上がりや腰下ろし機能は困難でも、つかまり歩きはできる高齢者のための上下動支援型歩行器「Walking Aid」の設計。②移動用の手すりを要介護者の障がい状況に合わせて設計することで、本人の自助能力の向上につながる。]

3)要介護者の介護参加性デザイン

要介護者が介護サービスの一方的な受け手となるのではなく、介護時に参加できるための介護用具デザインのあり方。[例:ヘルパーが背中に把手の付いたベストを着用することで、移乗介護や寝返り介護時に、ヘルパーの労働軽減に役立つとともに、要介護者の介護への参加を促し、本人の自助能力の向上にもつながる。]

4)一連介護合理性デザイン

個々の介護用具と介護動作の関係のみに注目するのではなく、一連の介護用具・介護動作の総体に焦点を当てて介護労働の軽減を目指す合理的な介護用具システムのあり方。[例:複数の福祉機器/環境を関連付けて設計することで、例えば、ベッドやトイレ便器と車椅子が移乗時に自動固定することにより移乗介護時間の短縮や安全・安心な介護につなげることができる。]

5)介護用具が「浮いている」ことの解決デザイン

在宅介護空間において、「畳にピアノ」のように、介護用具デザインが生活感覚、嗜好性、生活様式などに馴染まない問題を解決する感性的な介護用具デザインのあり方。[例:水洗型ポータブルトイレの開発により、室内での使用時に臭いが気にならず生活の質的向上につながる]

6)「癒し・心の安寧」デザイン

要介護者を取り巻く用具環境において、精神的な癒しや心の安寧を得ることのできる介護用具デザインのあり方。[例:食事環境に合った楽しいエプロンのデザインや音楽の選択]

7)十分なヘルパー介護技術

要介護者に対して質の高い介護サービスが提供でき、ヘルパーにとっても精神的・身体的負荷のかからない十分な介護技術。

8)介護に関する制度的あり方の見直し

時間に追われるヘルパーの介護労働や身体的負荷の多い介護作業、適正な介護用具の開発・供与、家族の要望に添ったヘルパー業務の見直しなど、介護制度のあり方の再考。

おわりに

本研究では、在宅高齢者介護における<要介護者><ヘルパー><福祉用具/環境>の三者間のあるべき関係について、

(1)人間の尊厳を高めるためのデザインという視座に立ち
(2)生活現場からの発想という視点から
(3)ヘルパーの身体的精神的負荷の軽減、要介護者の自助能力の維持・向上、要介護者の介護への参加性、感性的な生活環境の向上などのデザイン課題について
(4)ビデオ撮影・解析の手法を通して
(5)何をデザインすべきか、いかにデザインすべきかの検討を進めてきた。

日本の高齢社会が、今後、いかに成熟し、いかにQuality of Lifeを向上させていくかを考えるとき、福祉機器開発における上述の指針が有効かつ不可欠な指針となり得ることを確信する。

三橋 俊雄 氏　プロフィール

千葉大学工学部工業意匠学科卒業後、GKインダストリアルデザイン研究所、CFIデザイン事務所を経て、筑波大学・千葉大学にて大学院研究。内発的地域づくりに関して学術博士取得。その後、筑波技術短期大学(視聴覚障害者教育)、千葉大学にて教育と地域づくりに専念。1997年より、京都府立大学大学院・環境デザイン学科・教授。

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 中丹技術支援室　TEL:0773-43-4340　FAX:0773-43-4341　E-mail:chutan@mtc.pref.kyoto.lg.jp

着物染め替えイメージの画像変換ツールの開発

近年、着物のリメイクが注目されています。現在は、小さな色見本を用いて色目合わせが行われていますが、着物全体の色目がどのように変化するかをイメージすることは困難です。そこで、当センターでは、画像処理技術を用いた画像の色合い変換ツールの開発に取り組んでいます。

1 装置の概要

図1に示しますように、本開発ツールは、着物の色合い変換前の画像（対象画像）を、色見本（参照画像）の色目を参照に色合いを変換し、色変換処理後の画像をモニター上に表示するものです。

色見本の画像データを取得するために使用したカメラは、30万画素の汎用USBディジタルカメラです。通常、ディジタルカメラは青色に感度が弱く、青や紫の色目について演色性が低い特性があります。そこで、本手法では、画像のRGB成分の調整をソフトウェアで処理をしてカメラの色感度補正を行っています。

2 色合いの変換手法

色合いの変換については、対象画像のRGB平均ベクトルを、参照画像のRGB平均ベクトルへシフトさせる変換手法を用いています。また、シフト量については、可変なパラメータを導入し、微調整が可能なアルゴリズムを構築することで、中間の色合い変換ができるようにしています。

3 実験の例

図2に、実験結果の一例を示します。図2(d)が色変換処理後の画像です。色補正なしの場合（図2(c)）と比較し、画像全体が色見本（図2(b)）の色目に変換されていることが確認できます。また、図2(e)は、図2(a)と図2(d)の中間の色合い変換を行った結果を示しています。

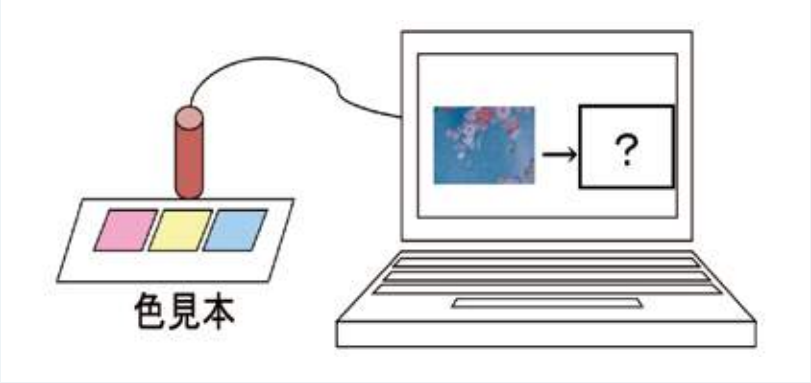


図1 装置の概要

(a)色変換前の画像（対象画像）

(b)色見本（参照画像）

(c)色変換後の画像（色感度補正なし）

(d)色変換後の画像（色感度補正あり）

(e)色変換後の画像（中間の色合い変換）

図2 実験結果

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 応用技術課 電気・電子担当　TEL：075-315-8634　FAX：075-315-9497　E-mail：ouyou@mtc.pref.kyoto.lg.jp

京都発明協会行事のお知らせ（1～2月）

中小企業の知的財産の創造・保護・活用の促進を目的に、無料相談事業、講習会、セミナーなどの事業を中心に、中小企業の支援を行っている京都発明協会の行事をご案内します。

〔特許等取得活用支援事業〕「知財総合支援窓口」（近畿経済産業局委託事業）

「知財総合支援窓口」における支援（無料）

「知財総合支援窓口」では、窓口支援担当者が中小企業等の抱える知的財産に関する悩みや課題をワンストップで解決できる支援を無料で行います。また、窓口において即座に課題解決ができない場合には、中小企業等（個人事業主・創業予定の個人を含む）への直接訪問や知財専門家（弁護士・弁理士等）との共同での支援により課題等の解決を図ります。

◉日　　程　毎週月曜日～金曜日（休日、祝日を除く）事前予約制です。
◉相談時間帯　9:30～12:00 & 13:00～16:30
◉場　　所　京都発明協会 相談室
（京都リサーチパーク内 東地区 京都府産業支援センター2階）

※京都発明協会迄お申し込み下さい。電話:075-326-0066又は075-315-8686　※詳細なご案内は、京都発明協会のホームページをご覧ください。〔http://www4.ocn.ne.jp/~khat8686〕

弁理士による知財相談会（無料）

知財の専門家である弁理士が、特許・商標等の出願から権利取得に至るまでの手続、類似技術や類似名称の調査、ライセンス契約、海外展開における注意点等の知的財産全般について無料でご相談に応じます。

◉日　　程　1月 8日（木）山本 真一 氏　1月29日（木）森脇 正志 氏　2月19日（木）清水 尚人 氏
1月15日（木）奥村 公敏 氏　2月 5日（木）山本 真一 氏　2月26日（木）森脇 正志 氏
1月22日（木）清水 尚人 氏　2月12日（木）奥村 公敏 氏
◉相談時間帯　13:00～16:30（相談時間は原則1時間以内とさせて頂きます。）
◉場　　所　京都発明協会 相談室（京都リサーチパーク内 東地区 京都府産業支援センター2階）
◉対　　象　原則、中小企業・個人事業主・創業予定の個人の方

事前予約制です。
前日（閉館日を除く）の16:00までにご連絡下さい。

※京都発明協会迄お申し込みください。電話:075-326-0066又は075-315-8686

弁護士による知財相談会（無料）

知財を専門分野とする弁護士が、自社製品の模倣品が出回った際の対策、侵害警告を受けた場合の対応、知的財産を巡る訴訟、権利活用上の留意点等の知的財産に関する問題について無料でご相談に応じます。

◉日　　程　1月21日（水）拾井 美香 氏　2月18日（水）拾井 美香 氏
◉相談時間帯　13:00～16:30（相談時間は原則1時間以内とさせて頂きます。）
◉場　　所　京都発明協会 相談室（京都リサーチパーク内 東地区 京都府産業支援センター2階）
◉対　　象　原則、中小企業・個人事業主・創業予定の個人の方

事前予約制です。
前日（閉館日を除く）の16:00までにご連絡下さい。

※京都発明協会迄お申し込みください。電話:075-326-0066又は075-315-8686

〔京都府知的財産総合サポートセンター事業〕（京都府委託事業）

相談員による“特許等の相談”（無料）

相談員が、発明、考案、意匠、商標等の産業財産権に関するご相談を受け、ご説明いたします。

◉日　　程　毎週金曜日（休日、祝日を除く）事前予約制です。
◉相談時間帯　9:30～12:00 & 13:00～16:30
◉場　　所　京都発明協会 相談室（京都リサーチパーク内 東地区 京都府産業支援センター2階）
◉対　　象　産業財産権に関する相談をご希望の方（どなたでも相談可能）

※京都発明協会迄お申し込み下さい。電話:075-315-8686（相談時間は原則1時間以内とさせて頂きます。）

弁理士による“産業財産権相談会”（無料）

弁理士が、産業財産権に関する様々な事柄について、無料でご相談に応じます。

◉日　　程　1月 7日（水）大坪 隆司 氏　1月28日（水）大坪 隆司 氏　2月25日（水）河野　修 氏
1月14日（水）市岡 牧子 氏　2月 4日（水）大西 雅直 氏
◉相談時間帯　13:00～16:30
◉場　　所　京都発明協会 相談室（京都リサーチパーク内 東地区 京都府産業支援センター2階）
◉対　　象　産業財産権に関する相談をご希望の方（どなたでも相談可能）

事前予約制です。予約のない場合、
相談会は開催されませんので、
前日（閉館日を除く）の16:00までにご連絡下さい。

※京都発明協会迄お申し込み下さい。電話:075-315-8686（相談時間は原則1時間以内とさせて頂きます。）

弁理士による府内巡回“産業財産権相談会”（無料）

弁理士が府内の商工会議所・商工会等で無料の相談会を開催します。お近くの方は是非ご利用下さい。

◉日　　程　1月15日（木）　京都産業21 けいはんな支所（相楽郡精華町光台1-7 けいはんなプラザ・ラボ棟3F）　佐野 禎哉 氏
1月19日（月）　舞鶴商工会議所（舞鶴市浜66）　市岡 牧子 氏
2月 5日（木）　綾部商工会議所（綾部市西町1丁目50-1 I・Tビル4F）　久留　徹 氏
2月26日（木）　宇治市産業振興センター（宇治市大久保町西端1番地の25）　大坪 隆司 氏
◉相談時間帯　13:30～16:30
◉対　　象　産業財産権に関する相談をご希望の方（どなたでも相談可能）

事前予約がない場合、府内巡回“産業財産権相談会”は開催されませんので、
前日の15:00までにお申し込み下さい。

※京都発明協会迄お申し込み下さい。電話:075-315-8686（相談時間は原則1時間以内とさせて頂きます。）

お問い合わせ先
京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当　TEL：075-315-8635　FAX：075-315-9497　E-mail：kikaku@mtc.pref.kyoto.lg.jp

受発注あっせん情報

受発注あっせんについて

・本コーナーに掲載をご希望の方は、市場開拓グループまでご連絡ください。掲載は無料です。
・あっせんを受けられた企業は、その結果についてご連絡ください。
市場開拓グループ TEL. 075−315−8590
(本情報の有効期限は2015年1月31日までとさせていただきます)
※期限は、発行月の末日まで。毎月変更。
※本コーナーの情報は毎週火曜日、京都新聞及び北近畿経済新聞に一部掲載します。

業種No.凡例　**機**：機械金属加工等製造業　**繊**：繊製等繊維関連業種　**他**：その他の業種

発注コーナー

業種No.	発注品目	加工内容	地域・資本金・従業員	必要設備	数量	金額	希望地域	支払条件・運搬等
機-1	治具配線、組立	検査用治具製作	久御山町 3000万円 80名	拡大鏡、半田付キット（レンタル可）	話合い	話合い	久御山から60分以内	●月末〆翌月末支払、継続取引希望、当社内での内職作業も可
機-2	精密機械部品	切削加工	南区 1000万円 56名	MC、NC旋盤、NCフライス盤他	話合い	話合い	不問	●月末〆翌月末日支払、全額現金、運搬受注側持ち、継続取引希望
機-3	産業用機械部品	切削加工	南区 1000万円 12名	MC、旋盤、フライス盤、円筒研削盤、平面研削盤他	多品種小ロット（1個〜300個）	話合い	不問	●月末〆翌月末日支払、10万円超手形120日、運搬受注側持ち、継続取引希望
機-4	産業用機械部品	レーザー加工、プレス曲げ、溶接、製缶	亀岡市 1000万円 50名	タレットパンチプレス、レーザー加工機	話合い	話合い	京都府・大阪府	●月末〆翌々10日支払、運搬話し合い
機-5	ハーネス加工 小物BOX・制御盤の製作	圧着端子の圧着 コンタクトの圧着 コネクタ挿入等、小物のBOX組立・配線作業 制御盤の組立・配線作業	亀岡市 1000万円 120名	AMP/JST/モレックスの工具もしくはアプリケータ　トルクドライバ、トルクレンチ、トルクチャッカー	話合い	話合い	京都市内 亀岡市 南丹地域	●月末〆翌月末現金振込　自社便による引取・納品　短納期対応のできる方
機-6	機械設計	構想・設計・組立図作成・部品図作成　どの部分でも可	下京区 1000万円 6名	CAD(2D・3Dどちらでも可)	数件	話合い	京都府	●毎月20日〆翌月末現金支払（銀行振込）。既存機の改善設計や、治具の見直しから、新規設備など、小さなアイテムから対応して頂けると幸いです。
繊-1	婦人、紳士物布製パック	縫製	東山区 個人 1名	関連設備一式	ロット20個〜、 月産数量は能力に合わせ話合い	話合い	不問	●月末〆翌月末日支払、全額現金、運搬片持ち、継続取引希望
繊-2	ウェディングドレス	裁断〜縫製〜仕上	福井県(本社中京区) 18000万円 130名	関連設備一式	10〜50着／月	話合い	不問	●25日〆翌月10日支払、全額現金、運搬片持ち、内職加工先持ち企業・特殊ミシン（メローがけ）可能企業を優先
繊-3	自動車カバー・バイクカバー	裁断〜縫製〜仕上	南区 1200万円 17名	関連設備一式	話合い	話合い	不問	●月末〆翌月末支払、全額現金、運搬片持ち、継続取引希望
繊-4	婦人パンツ、スカート、シャツ	裁断〜縫製〜仕上	南区 1000万円 12名	ミシン、アイロン等	100〜500着／月	話合い	不問	●20日〆翌月15日支払、全額現金、運搬片持ち
繊-5	ウエディングドレス	裁断〜縫製〜仕上	右京区 10億7159万円 972名(連結)	ミシン、アイロン等関連設備一式	20〜100着／月	話合い	不問	●月末〆翌月末支払、全額現金、運搬発注側持ち、継続取引希望

受注コーナー

業種No.	加工内容	主要加工（生産）品目	地域・資本金・従業員	主要設備	希望取引条件等	希望地域	備考
機-1	MC・汎用フライスによる精密機械加工（アルミ、鉄、ステン、チタン他）	半導体関連装置部品、包装機等	南区 300万円 6名	立型MC3台、汎用フライス4台、CAD／CAM3台、汎用旋盤1台、画像測定機1台	試作品〜量産品	京都・滋賀・大阪	運搬可能
機-2	SUS・AL・SS板金・製缶、電子制御板等一式組立製品出荷まで	SUS・AL・SS製品、タンク槽、ボイラー架台等、大物、小物、設計・製造,コンポスト型生ゴミ処理機	南丹市 1 000万円 8名	ターレットパンチプレス、シャー各種、ベンダー各種,Tig・Migアーク溶接機各5台以上,2.8tクレーン2基,1t3基、フォークリフト2.5t2台、その他	話合い	不問	2t車,4t車輌、継続取引希望、単発可
機-3	MC、汎用フライスによる精密機械加工（アルミ、鉄、ステンレス）	半導体関連装置部品、包装機等、FA自動機	南区 1000万円 30名	三次元測定器,MC、NC旋盤、NCフライス盤、汎用フライス盤,CAD他	試作品〜量産品	京都・滋賀・大阪	運搬可能、短納期対応可
機-4	切削加工	産業用機械部品	伏見区 個人 2名	NC立フライス、旋盤5〜9尺、フライス盤＃1〜2、平面研削盤等	話合い	不問	継続取引希望
機-5	プレス加工 (抜き、曲げ、絞り、タップ)	自動車部品、機械部品、工芸品、園芸品等小物部品	福知山市 300万円 8名	機械プレス15t〜100t(各種)	話合い	不問	NCロール、クレードルによるコイルからの加工も可
機-6	精密切削加工 (アルミ、鉄、ステンレス、真鍮、樹脂)	各種機械部品	南区 1000万円 18名	MC,NC旋盤,NC複合旋盤　20台	話合い	不問	丸・角・複合切削加工、10個〜1000個ロットまで対応します。
機-7	振動バレル、回転バレル加工、穴開け加工、汎用旋盤加工	鋼材全般の切断	精華町 1000万円 8名	超硬丸鋸切断機10台、ハイス丸鋸切断機１台、帯鋸切断機７台	話合い	不問	運搬可能、単品可能、継続取引希望
機-8	MC、NC、汎用フライスによる精密機械加工（アルミ、鉄、銅、ステン他）	半導体装置、包装機、医療器、産業用機械部品	南区 300万円 5名	立型MC2台、立型NC3台、汎用フライス5台、CAD／CAM1台、自動コンターマシン2台	試作品〜量産品	京都・滋賀・大阪	運搬可能、継続取引希望
機-9	超硬、セラミック、焼入鋼等、丸、角研磨加工一式	半導体装置部品、産業用機械部品	南区 個人 1名	NCフライス1台、NC平面研削盤2台、NCプロファイル研削盤3台、銀、ロー付他	話合い	不問	単品、試作、修理、部品加工大歓迎
機-10	精密機械加工前の真空気密溶接		久御山町 個人 1名	アルゴン溶接機1台、半自動溶接機1台、アーク溶接機、クレーン1t以内1台、歪み取り用プレス1台	話合い	不問	単発取引可
機-11	精密寸法測定	プラスチック成形品、プレス部品、プリント基板等	宇治市 6000万円 110名	三次元測定機（ラインレーザー搭載機あり）、画像測定機、測定顕微鏡、表面粗さ形状測定機、その他測定機、CAD等	話合い	不問	3DCADとのカラー段階評価モデリング対応可、CAD2D⇔3D作成
機-12	MC、NCによる切削加工	産業用機械部品、精密機械部品	亀岡市 1,000万円 12名	NC、MC縦型、横型、大型5軸制御マシニング	試作品〜量産品	不問	
機-13	NC旋盤、マシニングによる精密機械加工	産業用機械部品、半導体関連装置部品、自動車関連部品	伏見区 1,000万円 11名	NC旋盤6台、マシニング2台、フライス盤、旋盤多数	話合い	不問	継続取引希望、多品種少量生産〜大量生産まで
機-14	溶接加工一式（アルミ、鉄、ステン）板金ハンダ付け、ロー付け	洗浄用カゴ、バスケット、ステン網(400メッシュまで)加工修理ステンレスタンク、ステンレススクリュー	城陽市 個人 4名	旋盤、シャーリング、ロールベンダー、アイアンワーカ、スポット溶接機、80tプレーキ、コーナシャー	話合い	京都府南部	
機-15	コイル巻き、コイルブロック仕上、LEDパネルの販売・加工	小型トランス全般	南区 500万 3名	自動ツイスト巻線機２台、自動巻線機８台	話合い	京都近辺	短納期対応
機-16	切削加工、複合加工	大型五面加工、精密部品加工、鋳造品加工	南区 3000万円 20名	五面加工機、マシニングセンター,NC複合旋盤	話合い	不問	継続取引希望
機-17	超硬合金円筒形状の研磨加工、ラップ加工	冷間鍛圧造用超硬合金パンチ、超硬円筒形状部品	八幡市 300万円 6名	CNCプロファイル、円筒研削盤2台、平面研削盤、細穴放電、形状測定機、CNC旋盤	単品試作品、小ロット	不問	鏡面ラップ加工に定評あります。品質・納期・価格に自信あります。
機-18	板金加工（切断・曲げ・穴抜き）	パネル、シャーシ、ブラケット等	中京区 個人 1名	シャーリング、プレスブレーキ、セットプレス等	話合い	京都市近郊	短納期、試作大歓迎。継続取引希望
機-19	円筒研削加工、円筒鏡面超精密加工	産業用機械部品、自動車用円筒研削	八幡市 個人 1名	円筒研削盤1台、汎用旋盤1台、ナノ研削盤1台	単品〜大ロット	不問	直円度0.15μm、面粗度0.0093μm
機-20	各種制御機器の組立、ビス締、ハンダ付等	各種制御機器用端子台	伏見区 1000万円 13名	自動ネジ締め７台、ベルトコンベア１台、コンプレッサー(20hp)１台、電動ドライバー30台	話合い	京都・大阪滋賀	
機-21	サンドブラスト加工	ガラス製品、工芸品、商品の彫刻加工	大山崎町 1000万円 2名	特装ブラスト彫刻装置、マーキングブラスター	話合い	不問	単品、試作、小ロット可
機-22	電子部品の検査、組立（半田付け）		南丹市 300万円 9名	スポット溶接機、半田槽、拡大鏡、恒温槽、乾燥炉、放熱板かしめ機、絶縁抵抗測定器、コンプレッサー、耐圧用治具	話合い	関西	
機-23	LED照明器具製造に関する加工、組立、検査（全光束、照変、電流・電圧等）	LED照明器具	久御山町 3000万円 70名	積分球（全光束検査装置、全長２mまで可） 電流・電圧測定器 照度計　各種ＮＣ制御加工機	翌月末現金払い希望	関西	LED照明器具の製造から検査までの多様なご要望にスピーディに対応致します。

業種№	加工内容	主要加工（生産）品目	地域・資本金・従業員	主要設備	希望取引条件等	希望地域	備考
機-24	手作業による組立、配線	各種制御盤（動力盤、低圧盤、その他）・ハーネス、ケーブル加工	南区 300万円 5名	半田付キット、各種油圧工具、ホットマーカー、（CTK２台）、ボール盤、２t走行クレーン	話合い	京都・滋賀 大阪	
機-25	精密金型設計、製作、金型部品加工	プラスチック金型、プレス金型、粉末冶金金型	京都市 1000万円 12名	高速MC、ワイヤーカット形彫放電、成形研磨、3DCAD／CAM、３次元測定機	話合い	不問	継続取引希望
機-26	電子回路設計、マイコン回路、ソフト開発、ユニバーサル基板、制御BOX組立配線、	産業電子機器、電子応用機器、自動検査装置、生産管理装置	久御山町 300万円 5名	オシロスコープ、ファンクション発生器、基準電圧発生器、安定化電圧電源、各種マイコン開発ツール	話合い	不問	試作可、単品可、特注品可、ハードのみ・ソフトのみ可
機-27	切削加工、溶接加工	各種機械部品	向日市 300万円 3名	汎用旋盤、汎用フライス、アルゴン溶接機、半自動溶接機	話合い	不問	単品～小ロット、単品取引可
機-28	SUS・SS・AL板金一式　組立・製品出荷まで	精密板金加工　電機機器組立　半導体装置の製造組立　医療機器の製造、組立、加工	南区 1000万円 29名	NCタレットパンチプレス　レーザー加工機 アルゴン・デジタルCo2溶接機2台　プレーキプレス機4台　パンチセットプレス　タッピングマシン	話合い	不問	継続取引希望　短納期相談 タレットパンチプレスでの24時間対応
機-29	機械部品加工		宇治市 1500万円 45名	フライス盤、小型旋盤、ボール盤、コンタマシン	話合い	不問	試作可、量産要相談
機-30	汎用フライス・マシニングによる精密機械加工（アルミ、鉄、ステンレス他）	精密機械部品、、半導体装置部品	南区 300万円 3名	汎用フライス２台、マシニングセンター２台、ボール盤３台	単品～ 複数可 （話合い）	京都市内 宇治市内	短納期品可（話合い）
機-31	産業用各種製造装置の加工～組立～電機		伏見区 300万円 6名	フォークリフト(3t)　ホイスト(2t)　汎用フライス　汎用旋盤	話合い	京都近辺	
機-32	自動化省力化機械の制作	産業用機械（PLC制御）の設計、製作	宇治市 300万円 5名	CADシステム　ボール盤　コンプレッサー	話合い	京都、大阪、 滋賀	市販品で対応できない生産/検査機械の実現
機-33	NC切削加工　０アングル鍛造加工（特殊鋼、アルミ）	自動車部品、鍛造部品、歯車ブランク、歯車加工、多角形（ポリゴン）加工	久御山町 個人 3名	NC旋盤、マシニングセンター、NCポリゴン、NC歯車版、０アングル鍛造装置	話合い	不問	継続取引希望　ロット500～1000個以上希望
機-34	小物複合切削加工　内径仕上げ（ブローチーリーマー加工）公差0.005　加工後全数検査処理	材質：アルミ・真鍮・鉄 ファンボス、水栓金具、自動省力機械部品、嵌め合い部品など	精華町 600万円 1名	NC旋盤10台	話合い	近畿地区	短納期対応　小ロット（1個～） 付属部品（ビスなどの装着作業致します）
機-35	マシニングセンタによる精密機械加工	対応材質AL、SUS、SS、樹脂等	南区 600万円 1名	3DCAD/CAM　マシニングセンタ2台	話合い	不問	単品試作品～量産品　運搬可能
機-36	油圧発生源	油圧ユニット製作　超省エネ　超低騒音	伏見区 1000万円 18名	溶接機　スタッドボルトスポット溶接機 旋盤　セーパー機　曲板機	話合い	不問	継続取引を希望（単発発注も可）
機-37	産業用機械・精密板金	製缶、箱板金、精密板金、架台フレーム、ジグ、カバーやシャーシ類、特注作業テーブル	右京区 1000万円 10名	・NCタレパン　・NCプレスブレーキ　・ロールベンダー　・シャーリング　・セットプレス ・溶接機　他	継続取引 希望	京都・大阪 滋賀	当社は、モチベーションの高さも特色です。
機-38	エンプラ・スーパーエンプラ・フッ素系樹脂の切削加工（切削加工のみ）	産業用精密部品・半導体装置関連部品・製造ライン部品・電源用ボビン試作	京丹後市 1000万円 18名	マシニングセンタ18台・NC旋盤3台・CAD／CAM6台・恒温器（アニール炉）6台・画像測定機　他	話合い	不問	半導体装置部品加工、経験豊富。ガラス入り塑性樹脂、加工可。ガラス入熱硬化性樹脂・セラミック・ゴムウレタンは不可。
機-39	ガラス加工（手作業によるパーナーワーク）	理化学用ガラス器具、分析・測定機器用ガラス部品、装飾用ガラス製品	左京区 400万円 8名	ガスバーナー、ガラス旋盤、電気炉、円周刃切断機	話合い	不問	複雑なガラス製品を安価に製作。本質・納期・対応も大手顧客から長年高い評価を受けております。
機-40	プラスチックの成形・加工	重電・弱電電気部品(直圧・射出)、船舶用電気部品(熱硬化・熱可塑)、ＦＲＰ消火器ケース	伏見区 1000万円 11名	熱硬化性射出成形機(横型・縦型ロータリー式)、圧縮成形機(37t～300t)、トランスファー成形機、熱可塑性射出成形機	話合い	不問	・バラシ型対応可　・小ロット対応可 ・インサート成形を得意としています。
繊-1	仕上げ（縫製関係）、検査	婦人服全般	北区 300万円 8名	仕上げ用プレス機、アイロン、検針器	話合い	話合い	
繊-2	和洋装一般刺繍加工及び刺繍ソフト制作		山科区 1000万円 3名	電子刺繍機、パンチングマシン	話合い	不問	タオルや小物など雑貨類の刺繍も承ります。多品種小ロットも可。運搬可能。
繊-3	縫製仕上げ	婦人服ニット	八幡市 個人 4名	平3本針、2本針オーバーロック、千鳥、メロー、本縫各ミシン	話合い	話合い	継続取引希望
他-1	HALCON認識開発、Androidスマホアプリ開発	対応言語：C／C＋＋、VC＋＋、VB、NET系、Delphi、JAVA、PHP	右京区 2000万円 25名	Windowsサーバー４台、Linuxサーバー３台、開発用端末30台、DBサーバー３台	話合い	京都・大阪 滋賀 その他相談	小規模案件から対応可能
他-2	情報処理系　販売・生産管理システム開発、　計測制御系　制御ソフト開発	対応言語：VB. NET、　JAVA、C／C＋＋、PLCラダー、　SCADA（RS－VIEW／iFIX）他	下京区 1000万円 54名	Windowsサーバー10台、Linuxサーバー5台、開発用端末35台	話合い	不問	品質向上・トレーサビリティ・見える化を実現します。ご相談のみ大歓迎。

※受発注あっせん情報を提供させていただいておりますが、実際の取引に際しては書面交付など、当事者間で十分に話し合いをされ、双方の責任において行っていただきますようお願いします。
＊財団は、申込みのあった内容を情報として提供するのみです。価格等取引に係る交渉は、直接掲載企業と行っていただきます。

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ　TEL：075-315-8590　FAX：075-323-5211　E-mail：market@ki21.jp

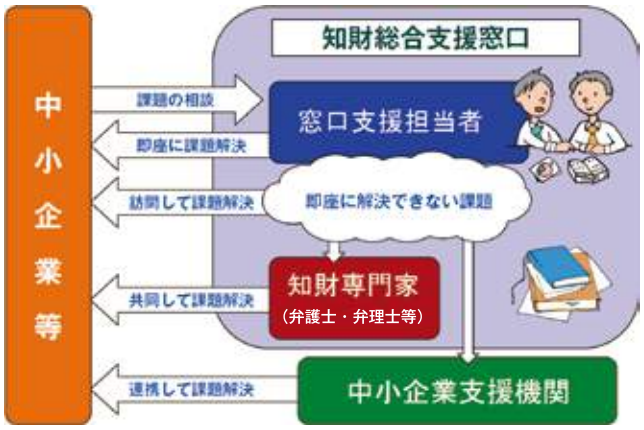
平成26年度　特許等取得活用支援事業（京都府）　近畿経済産業局委託事業

知財総合支援窓口

相談無料　秘密厳守　で悩みや課題解決を支援します！

初歩的なことを知りたい
何から始めればよいのか判らない
国内や海外に出願したい
同じ商品や商品名が出願されてないか知りたい
ライセンス契約や技術移転の支援をして欲しい 等

あなたの会社の強みを活かすため
まずはお気軽にご相談下さい！



一般社団法人
京都発明協会
京都市下京区中堂寺南町134
京都リサーチパーク内京都府産業支援センター2 階
TEL：075-326-0066

行事予定表

担当：公益財団法人 京都産業21　京都府中小企業技術センター

日 時	名 称	場 所
1/ 8(木) 13:00～16:00	よろず支援拠点 巡回相談会	京都産業21 北部支援センター (丹後・知恵ものづくりパーク)
1/ 8(木) 18:30～	賀詞交歓会	ホテルグランヴィア京都
1/ 9(金) 13:00～14:15	第4回食品・バイオ技術セミナー<見学会>	城陽酒造株式会社
1/13(火) 14:00～16:00	第2回 中小企業SiCパワーデバイス活用研究会 (第2回SiC基礎セミナー)	京都府産業支援センター研修室
1/13(火) 13:30～14:45	京都デザインマネジメント勉強会オープンセミナー	京都府産業支援センター第4会議室
1/14(水) 13:00～17:00	「市場戦略のプロセスをつくる」講座 第6回 イノベーション・経営人材育成事業	京都リサーチパーク 4号館「ルーム2」
1/14(水)～16(金) 10:00～18:00(最終日は17:00)	ネプコン ジャパン2015 第5回微細加工EXPO京都ブース出展	東京ビッグサイト
1/15(木) 13:00～17:30	京都ライフサイエンス・ビジネス商談会in本郷	医科器械会館 (東京都文京区本郷)
1/15(木) 13:00～15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	ガレリアかめおか
1/15(木) 13:00～16:00	よろず支援拠点 巡回相談会	京都産業21 けいはんな支所 (けいはんなプラザラボ棟3F「会議室」)
1/15(木) 13:30～16:30	第2回環境セミナー (有用金属回収の現状と課題)	京都府産業支援センター5F研修室
1/16(金) 13:30～16:30	京都デザインマネジメント勉強会③	京都府産業支援センター交流サロン
1/19(月) 10:30～16:30	「経営と製造現場をつなぐ」講座 第4回 イノベーション・経営人材育成事業	京都府産業支援センター5F研修室
1/20(火) 13:00～15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	久御山町商工会
1/21(水) 13:30～16:30	「新興市場での価値創造の新たなマーケティングセミナー ～資生堂の中国ビジネスとブランド価値創造～」	京都リサーチパーク 東地区1号館4F「サイエンスホール」
1/21(水) 15:00～16:30	京都陶磁器釉薬セミナー (釉薬と環境)	京都府産業支援センター研修室
1/21(水) 13:30～15:30	新規導入機器操作説明会 (耐候性評価システム)	京都府産業支援センター4F研究室

日 時	名 称	場 所
1/22(木) 13:30～17:00	第4回 3D試作技術研究会	京都府産業支援センター研修室
1/27(火) 13:00～15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	丹後・知恵のものづくりパーク
1/27(火) 13:30～16:30	第4回 ものづくり基盤技術セミナー (表面分析技術の基礎と具体事例)	京都府産業支援センター研修室
1/28(水) 13:00～15:00	下請かけこみ寺巡回相談	北部産業技術支援センター・綾部
1/30(金) 10:00～17:00	品質工学セミナー	京都府産業支援センター研修室
1/31(土) 14:00～16:30	後継者マッチング事業説明会 「後継」という「創業」、今、始めてみませんか!	京都リサーチパーク KISTICイノベーションルーム
2/ 3(火) 10:30～16:30	「経営と製造現場をつなぐ」講座 第5回 イノベーション・経営人材育成事業	京都府産業支援センター5F交流サロン
2/ 4(水) 午後	第2回生活支援ロボットビジネス研究会	メルパルク京都5F「会議室A」
2/ 5(木) 13:00～15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	南丹市園部公民館
2/12(木) 13:00～16:00	よろず支援拠点 巡回相談会	京都産業21 北部支援センター (丹後・知恵ものづくりパーク)
2/16(月) 13:00～17:00	「市場戦略のプロセスをつくる」講座 第7回 イノベーション・経営人材育成事業	京都リサーチパーク 4号館「ルーム2」
2/17(火) 13:00～15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	久御山町商工会
2/18(水)・19(木) 10:00～17:00	京都ビジネス交流フェア2015	京都パルスプラザ (京都市伏見区竹田)
2/20(金) 13:00～15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	ガレリアかめおか
2/24(火) 13:00～15:00	下請かけこみ寺巡回相談 (無料弁護士相談)	丹後・知恵のものづくりパーク
2/25(水) 13:00～15:00	下請かけこみ寺巡回相談	北部産業技術支援センター・綾部
2/26(木) 13:00～16:00	よろず支援拠点 巡回相談会	京都産業21 けいはんな支所 (けいはんなプラザラボ棟3F「応接室」)

※行事については、すでに申込を締切っている場合があります。詳しくはお問い合せください。

◆北部地域人材育成事業

1/15(木)・22(木)・29(木)2/5(木)・12(木) 9:30～16:30	中堅管理者育成研修	北部産業技術支援センター・綾部
1/12(月)・24(土)・2/7(土) 9:30～16:30	「製造業に活かす品質管理技法」講座 (QC検定3級試験対策)	丹後・知恵のものづくりパーク
1/30(金)・2/6(金)・13(金) 9:30～16:30	第二種電気工事士対策講座	北部産業技術支援センター・綾部
2/14(土)・22(日) 9:30～16:30	「生産性向上を目指した生産管理」講座 (QC検定2級試験対策)	丹後・知恵のものづくりパーク

【専門家特別相談日】(毎週木曜日 13:00～16:00)

事前申込およびご相談内容について、(公財)京都産業21 お客様相談室までご連絡ください。TEL 075-315-8660　FAX 075-315-9091

【医療・介護等機器無料相談日】(毎週水曜日 13:00～17:00)

医療・介護等機器開発や薬事関連法規などライフサイエンス分野のビジネスに関する相談について、お気軽にご連絡ください。(事前申込制) (公財)京都産業21ライフサイエンス推進プロジェクト TEL 075-315-8563　FAX 075-315-9062

【取引適正化無料法律相談日】(毎月第二火曜日 13:30～16:00)

事前申込およびご相談内容について、(公財)京都産業21 事業推進部 市場開拓グループまでご連絡ください。TEL 075-315-8590　FAX 075-323-5211

後継者対策特別相談デー(下記日程の13:00～16:00)

後継者不在、後継者育成等に関する相談について、お気軽にご連絡ください。
(申込不要・無料)京都中小企業事業継続支援センター TEL 075-315-8897
1/13(火)、26(月)、2/2(月)、16(月)、3/2(月)、16(月)

インターネット相談実施中!

京都府中小企業技術センターでは、中小企業の皆様が抱えておられる技術上の課題にメール等でお答えしていますので、お気軽にご相談ください。
http://www.mtc.pref.kyoto.lg.jp/consul/consul.htm

平成26年工業統計調査に御回答ください

工業統計調査……この調査は、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計で、その結果は、国や地方公共団体の産業振興計画などの基礎資料となるほか、広く一般に利用されています。

〈調査対象〉製造業を営む事業所で、以下とおり
●甲調査：従業者数(臨時雇用者を除く)が30人以上の事業所　●乙調査：従業者数(臨時雇用者を除く)が4人～29人の事業所

〈調査内容〉従業者数、製造品出荷額、現金給与総額、原材料使用額、有形固定資産など

京都府産業支援センター http://kyoto-isc.jp/　〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134

公益財団法人 京都産業21 http://www.ki21.jp
代表　TEL 075-315-9234　FAX 075-315-9240
北部支援センター　〒627-0004 京丹後市峰山町荒山225
TEL 0772-69-3675　FAX 0772-69-3880
けいはんな支所　〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7(けいはんなプラザ ラボ棟)
TEL 0774-95-5028　FAX 0774-98-2202
上海代表処　上海市長寧区延安西路2201号 上海国際貿易中心1031室
TEL +86-21-5212-1300

京都府中小企業技術センター http://www.mtc.pref.kyoto.lg.jp
代表　TEL 075-315-2811　FAX 075-315-1551
中丹技術支援室　〒623-0011 綾部市青野町西馬下38-1
TEL 0773-43-4340　FAX 0773-43-4341
けいはんな分室　〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7(けいはんなプラザ ラボ棟)
TEL 0774-95-5027　FAX 0774-98-2202

編集協力／為国印刷株式会社